近木野中哉
CHUYA KOGINO

ついに10巻です、ウソみたいですね。
もうカバーに出せないかと思ってた
ステイルと神裂さん、描けて良かった。

GANGAN COMICS

とある魔術の禁書目録 インデックス

とあるおまじないのインデックス

10

原作 鎌池和馬
作画 近木野中哉
キャラクター原案／はいむらきよたか

GC

とある魔術の禁書目録 インデックス 10

原作 鎌池和馬
作画 近木野中哉

SC
1077

9784757536890

ISBN978-4-7575-3689-0

C9979 ¥419E

1929979004194

雑誌48126-72
定価：本体419円 ＋税

SQUARE ENIX.

GC ガンガンコミックス

Index Librorum Prohibitorum ☆ Index Librorum Prohibitorum

少年ガンガン×電撃文庫×電撃大王
禁書目録シリーズ最新刊スペシャイン!!

10 巻発売!「とある魔術の禁書目録 エンデュミオンの奇蹟」

2013年2月23日 全国ロードショー!!

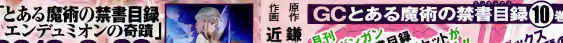
詳細は公式HPをチェック!▶http://www.project-index.net/

科学×魔術の学園アクション最新刊

暴かれるローマ正教の思惑/法の書編突結。

原作 鎌池和馬 作画 近木野中哉 キャラクター原案 はいむらきよたか

©鎌池和馬 アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX MOVIE

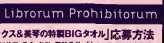


原作 鎌池和馬 作画 近木野中哉

GCとある魔術の禁書目録⑩巻発売記念!!

月刊少年ガンガン9月号に禁書目録ポストカードセットがつく!!

インデックス&美琴の特製BIGタオルプレゼント!



抽選で100名に!!

90cm×40cmの迫力サイズ!

キュート×カッコいい♪ 4枚セット!

詳しくはそれぞれの特設ページをCHECK▶▶

締切▶▶2012年10月20日当日消印有効

Index Librorum Prohibitorum

「インデックス&美琴の特製BIGタオル」応募方法

郵便ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、「とある魔術の禁書目録」を書き、ご感想を添えて、下記の応募券を貼って応募してください。

宛て先▶▶〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21 新宿文化クイントビル8F スクウェア・エニックス 「禁書目録BIGタオルプレゼント」係

※当選者の個人情報の取り扱いについては、厳重な管理に努めます。※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。※応募は1人1回までとし、複数回応募された場合は、無効とさせていただきます。※当選者の発表および賞品の発送に関するお問い合わせは、受け付けておりません。※賞品の変更や返品の交換はできません。※応募者全員サービスの実施はありません。

禁書目録 BIGタオル 応募券

Index Librorum Prohibitorum

10

原作／鎌池和馬
作画／近木野中哉
キャラクター原案／はいむらきよたか

GANGAN COMICS

とある魔術の禁書目録
とあるまじゅつのインデックス
10
原作／鎌池和馬
作画／近木野中哉
キャラクター原案／はいむらきよたか

とある魔術の禁書目録⑩ 目次

Index Librorum Prohibitorum

#51	ローマ正教	003
#52	最高の贈り物	035
#53	最大主教の十字架	063
#54	魔滅の声	091
#55	蓮の杖	113
#56	多重構成魔法陣	149
#57	事後報告	183

ローマ正教の本当の目的は
「法の書」を取り戻す事でもオルソラを保護する事でもなく
彼女を殺す事なのよなあ

#51 ローマ正教（せいきょう）

な……
なんだよそれ
ふざけてんのか!?
オルソラを
さらったのは
お前達天草式
だろ!
「法の書」を
盗んだのだって
そこよな
我らは
「法の書」など
盗んじゃいねぇ
のよ

考えてみるといいのよ
ローマ正教は世界最大の十字教宗派で
その数合わせて二〇億強
天草式は女教皇を失って弱体化してるって聞いたもん
何のために我らが「法の書」を必要とする？
そんな所にわざわざケンカを売ってまで手に入れたいものか？
だからあなた達は「一度それを開けば十字教の時代は終わりを告げる」とまで云われている「法の書」の絶大な力を利用しようとした
ちがう？
だから
そもそもどうして力を手に入れる必要があんのよ？

我らの前身は
隠れ切支丹
昔から
迫害され
続けてきた

身内以外誰にも
知られる事のない
本拠地で隠れ
潜んできた我々が
今さらそんな大それた
力を欲しがると思うか？

…そんなの
わかんねーだろ
ローマ正教
だってそうよ

十字教最大宗派
である彼らが
「十字教の時代の終わり」
なんて望んでいるとは
思わんよなあ？

ローマ正教にとって「法の書」の力を引き出せるオルソラはジャマな存在でしかなかったのよ
だからこそなるべくローマ正教の息のかかってない場所……つまりこの日本へと逃れ
その事には彼女も薄々気がついていた――
現地にいる十字教宗派我々天草式に助けを求めてきた――
という訳よな
どうだ？お前さん達
冷静に考えればすぐわかるだろうよ？
どっちが本当の敵なのかぐらい
さてこの戒めを解いちゃくれんかな？

駄目だ
俺はまだお前を信じきれない
……
何故

お前の言ってる事が全部本当だとしたら
どうしてオルソラはお前達から逃げたんだ？
接触してきたのはオルソラの方だって言ったよな!?

同じよな

同じ？
今のお前さんと同じなのよ
結局 彼女は最後の最後で我らを信じる事ができんかった

きっと我らはこう思われたのだろうよ
「世界最大宗派であるローマ正教を敵に回してまで自分を助ける理由はない見返りに『法の書』解読法を求めてくるはずだ」と

そりゃあ…
つか じゃあ 何のためにオルソラを助けようとしたんだよ！

理由なんて
ねぇのよ……
我らは昔から
そうやってきた
女教皇様(プリエステス)——
あの方の後ろ姿を
我らはずっと
見てきたのよ——

ただ一人の幼い夢を守るために
山をも呑み込む
悪竜の前へ立ちはだかり
死に逝く者の最期の願いを
聞き遂げるために
小さな村を万の軍勢から
守り抜く
その姿を
目の当たりに
してきたからこそ
我らは
力の使い方を間違えず
正しい方向へと己を
導き進めたのよ

ギリ…
…しかし
あの方の〝道〟を
我らが全て
ぶち壊した――

あの方は戦場で
周りの者が倒れていくのは
すべて自分のせいだと
思い込むようになっていったのよ
冗談ではないよな
それを望んだのは
我らの方だというのに

女教皇様が天草式を
去ってしまわれたのは
すべて我らの力の足りなさ故
我らの未熟さが
あの方の居場所を奪って
しまったのよ

我らはあの方に
居場所を返して
差し上げねば
ならない
だから
我らは助けを求める
オルソラ＝アクィナスに
手を差し伸べたのよ
ウソをついてる
ようには思えない。
でも信じられるって
根拠もねえ――!!
どっちを信じりゃいいんだ!?
キョロ
キョロ

いまの悲鳴…
オルソラ!?
お前さん
彼女をローマ正教に預けるなんて言ったのか?

彼女はローマ正教じゃなくて
お前さんを信用してたんじゃねえのよな!!?

あなた様のような方は
私達教会世界に関わりを持たない方がよろしいに決まっているのでございましょう
とうまっ
…くそ
ギャリ…

異端の首謀者の身柄を預かりに参上いたしました

神の敵はそちらですか？
なあ ちょっと待てよ

……なにか？
もう一回オルソラの顔を見たいんだけどかまわねぇか？

残念ですがご辞退願います
我々の規則に従い人員の安全を最優先にさせていただきますので

……
さっきの悲鳴は？オルソラじゃないのか？

アニェーゼはあっちにいるんだろ!?
もうアイツに直接聞いてやる！

ピクン
とうま！
気をつけて

ブオン…

く

はぁ
…っくも

はぁ

よくも異教の者のただれた手で！
肩を！肩を!!肩をおおオおおッ
し、シスター・ルチア
あの
えと
よ
よろしいんですかあ？
シスター・アニェーゼはゲスト・・との不用意な接触は避けるようにって…
だまりなさいシスター・アンジェレネ!!
はひっ
ピリ
最悪の気分です！
だから異教の徒などもっと早くに追い払っておくべきだったのに！余計な詮索を許すからこちらの仕事が増える事に……

そうですね
そこの天草式が抵抗しあなた達を殺めた事にしましょうか
ああ！
それが一番楽みたいです
その後に私達が天草式の口を封じれば問題にならないでしょう！
……!!
ぐあっ

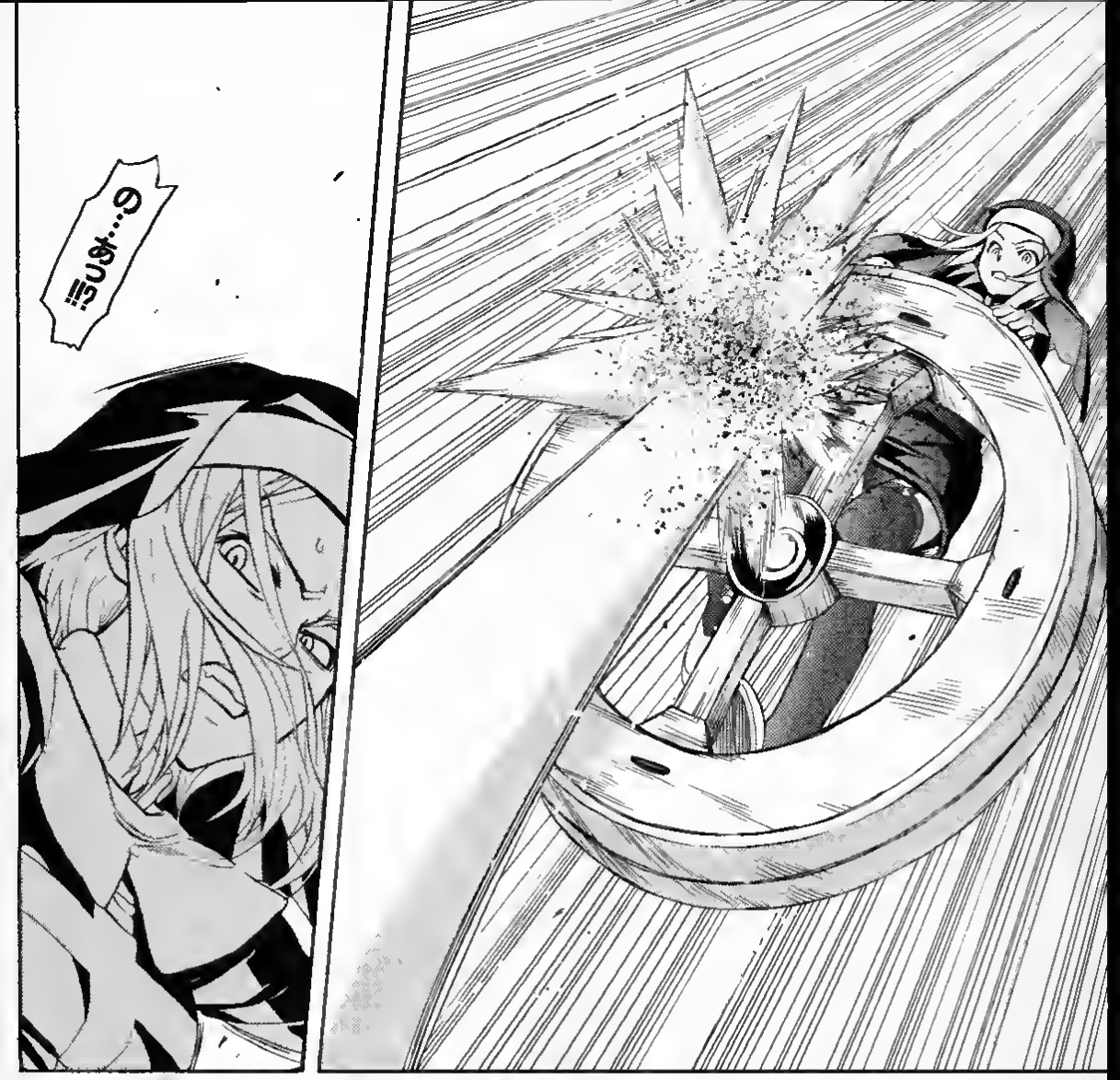
異教徒の人
『車輪伝説』というものをご存知ですか？
古来より伝わる殉教者の歴史には拷問・処刑の道具として車輪が多数登場します
無数の針や刃が突き刺された巨大な車輪は信徒を八つ裂きにするために作られたものですが
聖人が触れると同時にひとりでに爆発したという報告が多数よせられているのです
この『車輪伝説』が意味する教えは以下の通り――

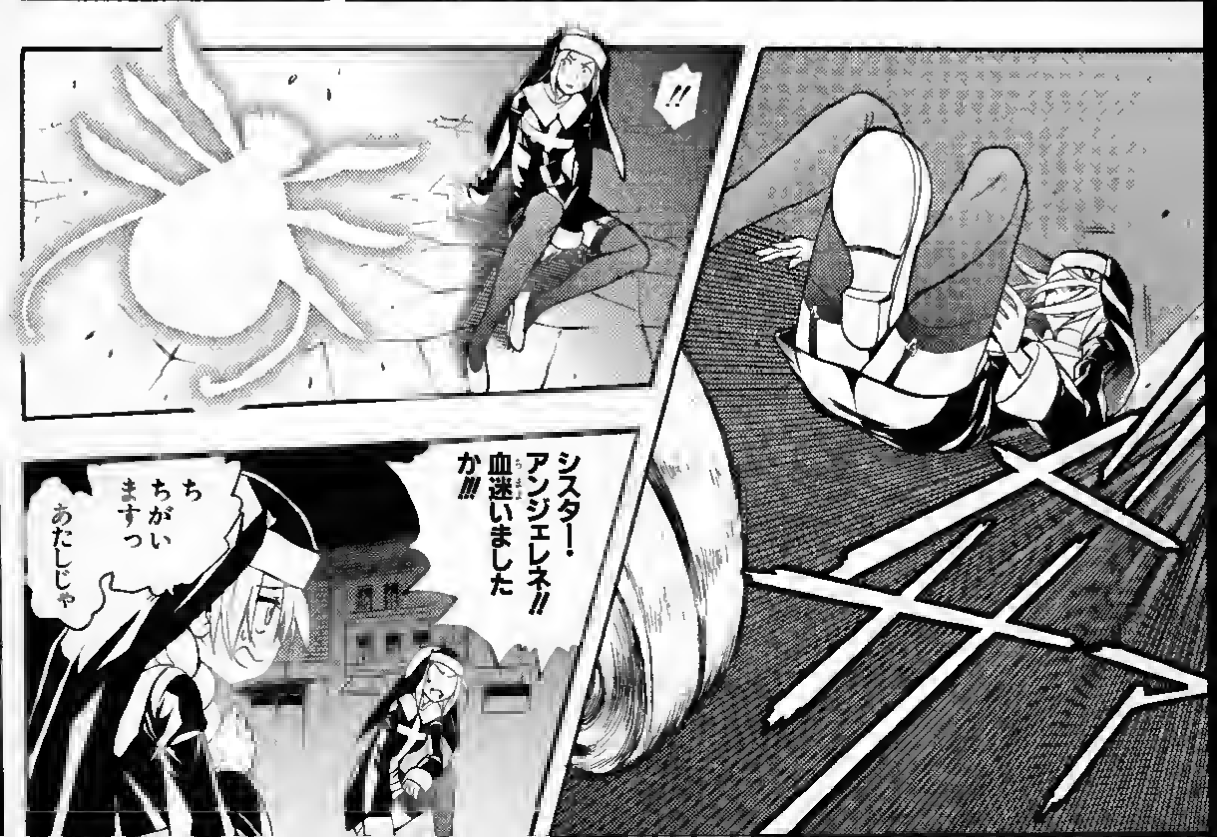
罪なき者に
罰は当たらず
罪ある者にこそ
罰は下る――!!!
させない……かもっ
シスター・アンジェレネ
は、はぁい

Viene.
きたれ
Una persona dodici apostli
十二使徒のひとつ
Lo schiavo basso che rovina un mago mentre é quelli che raccolgono
徴税吏にして魔術師を撃ち滅ぼす卑賤なるしもべよ

この…っ
カッ
?
インデックス！
上だっっ
あなたはあなたの
心配をなさい

あなたに救いはありません
同胞であるシスター・オルソラなら〝手続き〟を踏む必要がありますが
あなた方を殺すのには何の迷いも必要ないのです
ヒィ

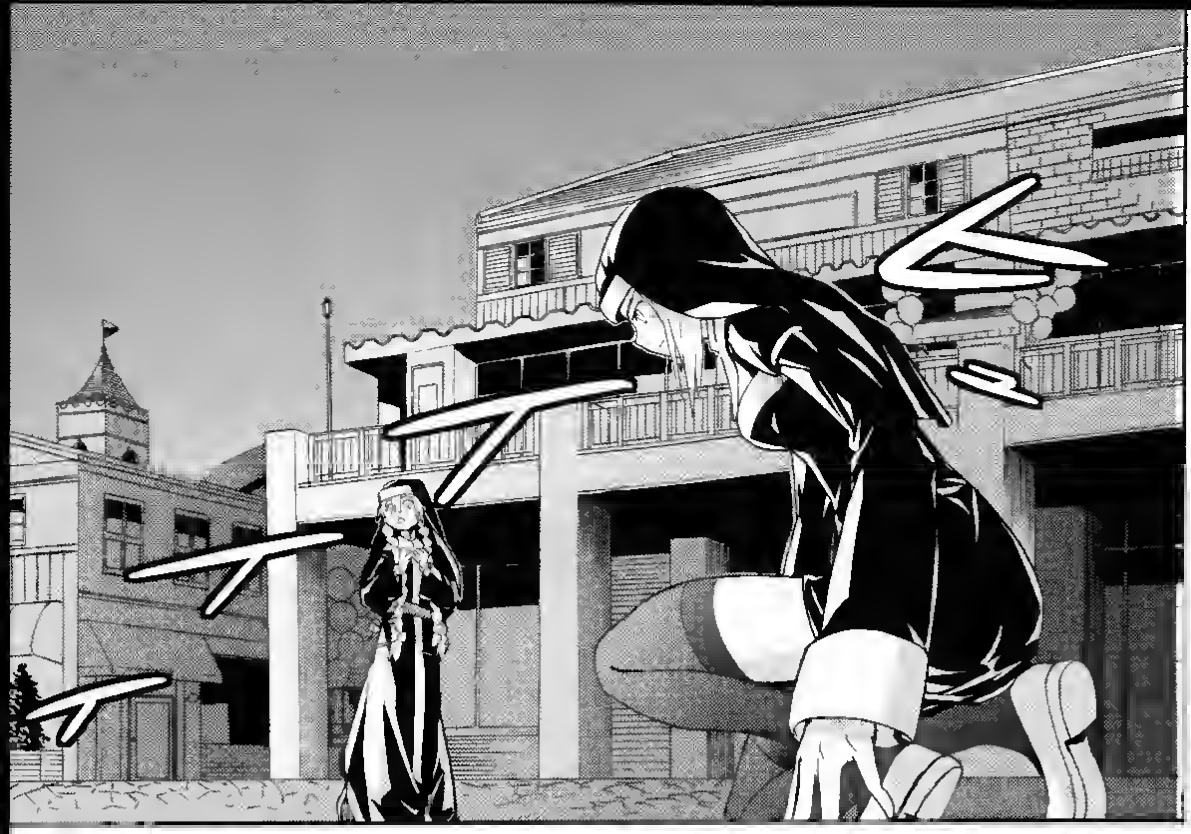

ラひぇ…の


!!
シスター・アンジェレネ!!
血迷いましたか!!!
ちちがいますっ
あたしじゃ

残る三対を一点に集約、
一つの魂となれ
CTRTTOP
AO
えっ
えっっ!?
は…ひ
ひ
ボト
ボト

——二匹の火竜を十字と祈りのみで倒した十二使徒マタイ
その象徴である金貨袋に天使の力を通せば追尾型の飛び道具を作る事もできるだろうけど……
杜撰だね
内側の術式に精一杯で外側に気が回ってないから簡単に割り込まれるんだよ

インデックス！
強制詠唱（スペルインターセプト）
スゲーじゃねーか
お前そんな技が使えたんだなー
それって魔術？
そこはちょっとちがうんだよ とうま
トクベツな発音方法でもって暗号化および高速化された言葉を相手の術式に割り込ませて



シスター・アンジェレネ!!
はは
はい!!

……退却命令(たいきゃくめいれい)ですか

待(ま)てよおいっっ

だめだよ
とうま
先に手当て
しないと
大丈夫
オルソラは
当分は無事だよ
さっき言ってたもの
「手続き」を踏む
必要がある」って

お前さん達

これでよく
分かったろうよ

あれが十字教内
世界最大宗派
ローマ正教の
裏のやり方よ

とある魔術の禁書目録

とあるまじゅつのインデックス

＃52 最高の贈り物

Parallel Survival Park

この短時間でもう撤退したってのかよ！
あれだけの大人数で

誰も…いない!?

どういう事かな
ステイル
そこの天草式は
僕のカードで縛り
あげておいたはず
なんだが
――なるほど
ね……

どうりで
オルソラ＝アクィナスの様子が
おかしかった訳だ
その男の
話が全て
本当なら
「法の書」は今現在も
バチカン図書館の
地下に安置されて
いる事になるな

おまえ オルソラの悲鳴は聞こえてたんだろ
なんで止めなかったんだよ
残念ながら僕達の出る幕はもうないんだよ
これ以上はローマ正教内部の問題だ
おいっ
オルソラ＝アクィナスは宗教裁判を受ける事になるだろう
さいばん……？

「神の教えを信じる者を殺めてはならない」って事だね
つまりな
「法の書」の解読はローマ正教にとって脅威だが
・・・・・・・・・・
オルソラ本人には何の罪もない
だから裁判で〝証明〟する必要があるってぇのよ
彼女の〝背信行為〟をな
おそらく彼女はこれから本国に送られて異端審問にかけられる
そうして問答無用で「神の敵」というレッテルを貼られ――
処刑される
――それがあいつらの言ってた〝手続き〟ってやつかよ…

とりあえず
その裁判が終わる
までオルソラは
無事なんだな
殺さない限りは
何をやっても大目に見て
もらえるだろうがね
あいつら今
どこにいるんだよ
お前達
わかってんじゃ
ねーのか!?
それを知って
どうする気だい
君の拳は
あのシスター軍団
すべてをなぎ払える
ほど便利な代物
なのかい？
これはローマ正教内で起きた
事件を彼らのルールで
裁いているに過ぎないんだ
「法の書」を
悪用される心配が
ないとわかった以上
僕達イギリス清教が
オルソラを助ける
正当な理由は
どこにもない

ま
事後の挨拶が
なかったのは気にくわないが
その程度でいちいち
顔を真っ赤にしていても
仕方ないだろう？
とっとっ…
ヒュー♪

……
少し気を静めたらどうだ

下手に僕達が首をつっこめば内政干渉と取られてイギリス清教とローマ正教の間に軋轢が生まれる可能性がある

そうなったらより多くの人間が巻き込まれるんだ

それとも君は戦争を起こしてでもオルソラ一人を助ける気でいるのかい？

……こんなもん…認められるか…

オルソラは自分のため「法の書」を解読してんじゃねぇんだ

あいつら…っ人の命をなんだと思ってんだ…!!!

ま――
ま――
少年
そこまでへこむなって
イギリス清教に戦う理由はなくてもこっちにゃオオアリなのよなー
ちょっくら連中のアジトにお邪魔して仲間を救出するついでにオルソラ嬢も助けてやんよ
一人で行くつもりなのか!?
なぁに
こちとら無駄にデカイ組織とぶつかるのには慣れてるのよじゃあな

バス停(てい)——

魔道書の力なんて
誰も幸せにしないので
ございますよ
ですから
私は――
…どうすれば
良かったんだろうな
初めてオルソラと会った時
素直に学園都市に
連れて行ってやったらどうなって
たんだろう とか
例えばさ
ローマ正教の手伝いさえしなけりゃ
オルソラは天草式の手を借りて
特殊移動法で逃げ切れたんじゃないのか
とかさ

きっと結果は同じだったよ
ローマ正教は人海戦術でオルソラを捜し出してたと思う
……とうま
これは魔術師の問題なんだからとうまが無理に関わらなくてもいいんだよ？

何もできない私には偉そうな事なんて言えないけど
建宮斎字がやると言ってるんだから彼に頼るしかないと思うよ……
……
そっかな
ああそういえば

僕がやった
十字架
今
君は持っていない
ようだが
どこへやったのかな
十字…
…！
悪い
オルソラに預けちまった
ままだった
俺が首に掛けて
やったらメチャクチャ
喜んでたけど
あれ
そんなに
高価なモン
だったのか？
いや 何の変哲もない
鉄の十字架だよ
きっと土産物を作ってる
町工場で大量生産
されたものだろう
あの一品は
君が持っている事に
価値があったんだが
まぁ
良い
どうせもう
今の君には必要ない
ものだろうからね

建宮はちゃんと
やってくれんのかな
勝算はあると
思うよ
あの人だって
本物の
魔術師だし
絶対
勝てない敵に
挑もうとは
考えない
はずだよ
そっか
フー

じゃあ
帰るか
あ
そうだ
その前に
冷蔵庫の中が
空っぽだった
ちょっと
コンビニ寄って
買い物してくるから
先行っててくれ
え
『こんびに』なら
いっしょに行けば
いいかも
お前連れてくと
手当たり次第にカゴに
つっこんでくるだろ——
そんじゃ
頼むな

場所はわかってるのかい

…別に
コンビニなんてその辺探せばすぐ見つかるだろ

結構

数が多いのがウチの特権なんです
今もこの近くに「オルソラ教会」って新しい神の家を建設中なんで

予定地
西区公園
現在地の地図
その他の方法
ガッ
ガッ
ううっ

ダ
ったく
手間ぁかけさせちゃダメでしょう?
あなたのお遊びになんざ付き合ってる暇なんてないんですとっとと処刑されちまってください

ハッ
オルソラ教会…
でしたかねえ!?
このご大層な教会も
名前を変えなくちゃ
なんないですよねぇ
こんなブタとか
ロバみたいな
名前つけちゃ
笑いものにしか
なんねぇですから!!
あ、はは、は
それに
しても
!!
まさか
現地で出会った
天草式なんぞに
協力を求めちまう
とはね

追いつめられて
最後にすがったのは
小汚い島国の
見知らぬ
東洋人ども…！

駄目ですよお
あいつらは人間じゃ
ありません

天草式だの
イギリス清教だの
あんなのがウチと
同じ十字教を
名乗るなんて
おこがましいってな
もんですよね

聖典も読めない
仔豚さん達なんかに
大事な命を預けちまうから
こんな目に遭っちまうん
ですよ!!!!

どうして……

手にした者をことごとく
破滅に導く『法の書』

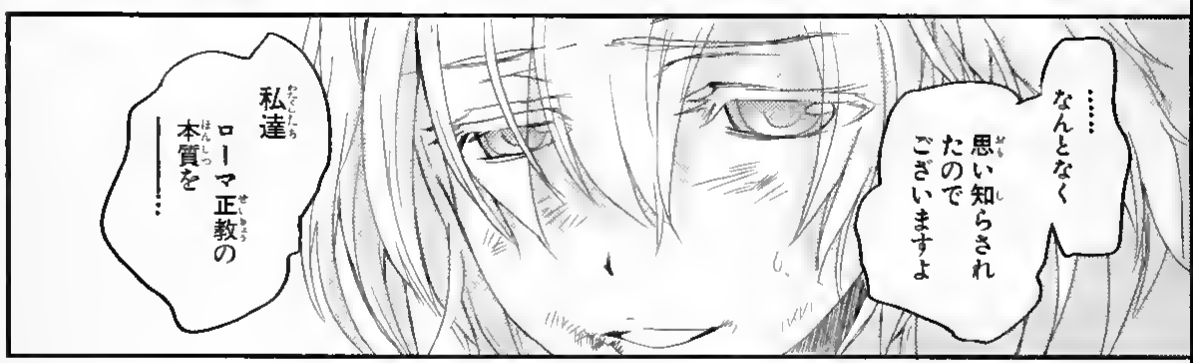
それを消し去りたい
という気持ちは
皆同じはずだったのに

どこで道を違えて
しまったのだろう？

どうして
あの少年(しょうねん)は
最後(さいご)に私(わたし)を
見捨(みす)てたのだろう

ったく
獣をだますのって
カンタンですよね
ちょっと手なずければ
獲物をくわえて
持ってきてくれんですから！
……
だ…
ます？
あの方達は――…
だまされたので
ございます…か…？
あなた達に…協力…
したのではなく……？

そうで…
ございますか
ナニ笑ってんですか
……


……
なんとなく
思い知らされ
たので
ございますよ
私達
ローマ正教の
本質を
――――…

あの方達は
信じる事によって
行動するので
ございますよ
人を信じ
思いを信じ
その気持ちを信じて
どこまでも……
駆けつけてくれるので
ございましょう

それに対して
私達は――
疑う事でしか
行動できない
それのなんと
醜いことか

もっとも…
私にしても…
最初から天草式の
皆さんを信じていれば
こんな事には
ならなかった……
あの方々にも…
危険はおよばなかった
はずでございましょう
に……

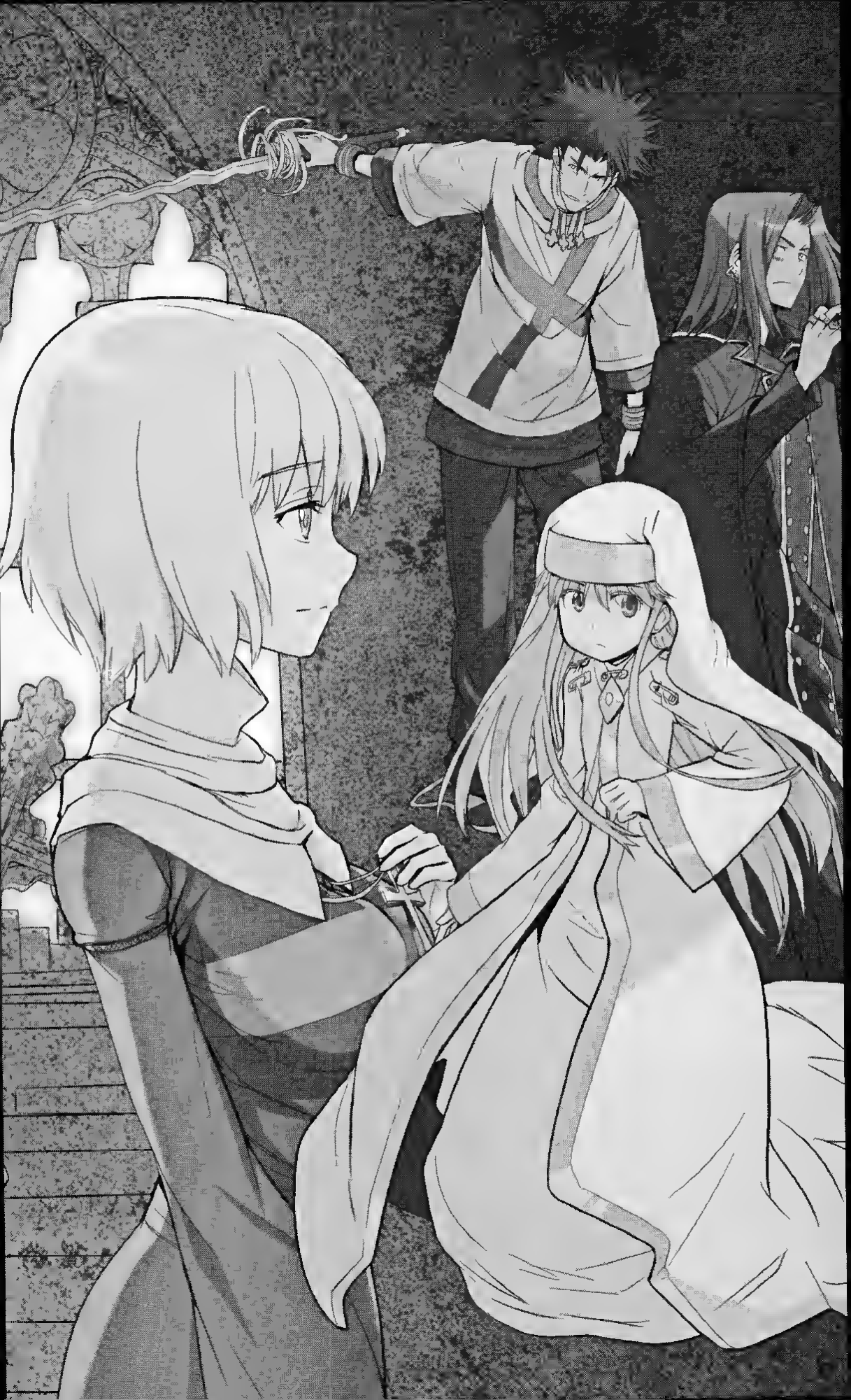
結局
私達のこの
無様な姿
こそが――
ローマ正教の
本質なので
ございま
しょう

だったらお好きなようにしちまってください!!
せいぜい自分をこんな目に遭わせちまったあの馬鹿どもを恨みながら
死に逝けばいいんですよ!!!
一体 何を
恨めばよいのでございましょうか——?
彼らには 元々戦う理由などなかったのでございますよ……
それでも… 見ず知らずの私のために……駆けつけてきてくれたのでございます

ほら…
これ以上に
魅力的な贈り物が
この世界のどこに
あるというので
ございましょう

ガ
キ
こ…の音
壊された？
結界が!!?
まさか

あ…
フン
魔術師でもない
ただのド素人がどうして
駆り出されたのか…と
思いきや
結界に対して
絶対の力を持つ
「何か」がある と
そういう訳ですか

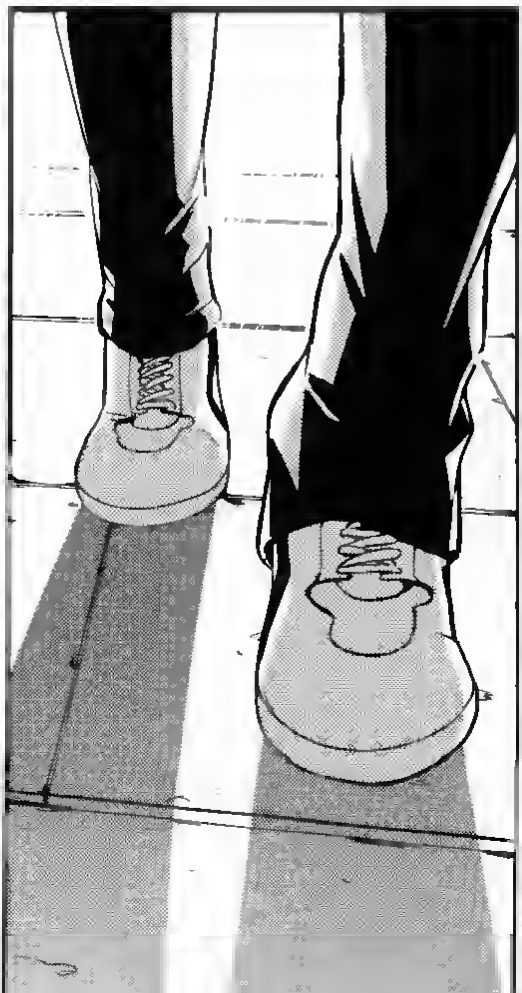


＃53 最大主教の十字架（アークビショップ　じゅうじか）

とある魔術の禁書目録

とあるまじゅつのインデックス

一応
聞くけどよ
もう
ごまかすつもりも
ねえんだな？

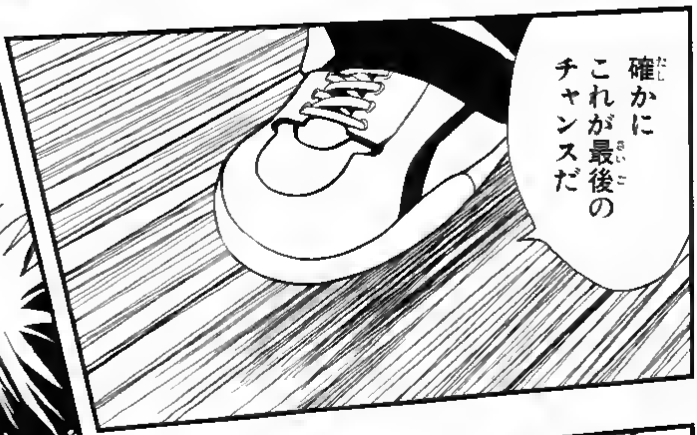


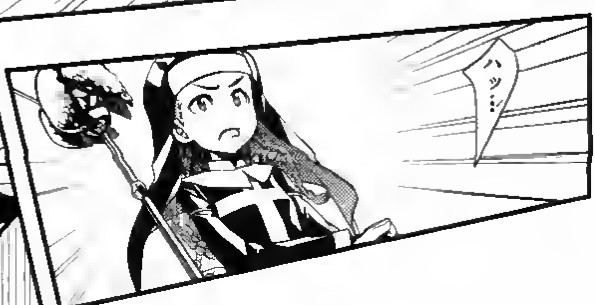
ごまかす？

この状況を見て分かんないんですか？
何を？
ったく 本当にバカもバカ大馬鹿ですね
イギリス清教のヤツらは賢明な判断で逃げ帰っちまったようですけど
あなたは一体なんなんですか？
まあこの人数を相手に一人で何ができる訳でもないし
ここで引き返すなら見逃してあげてもいいですよ？
最後にチャンスをあげます

さあ
今 どういう選択をするべきか
他ならぬ
あなた自身の口で
言ってもらいましょうか

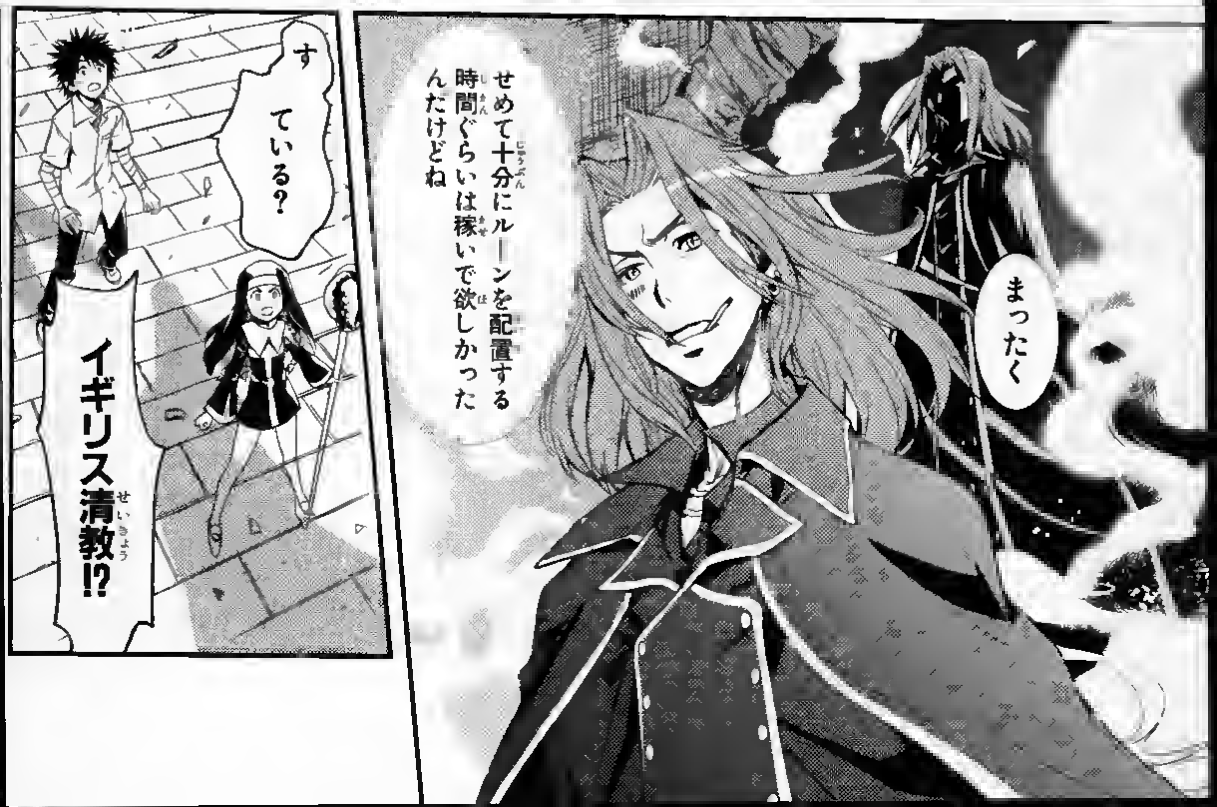
自分が今
何をすべきか、
ね――
…そうだな

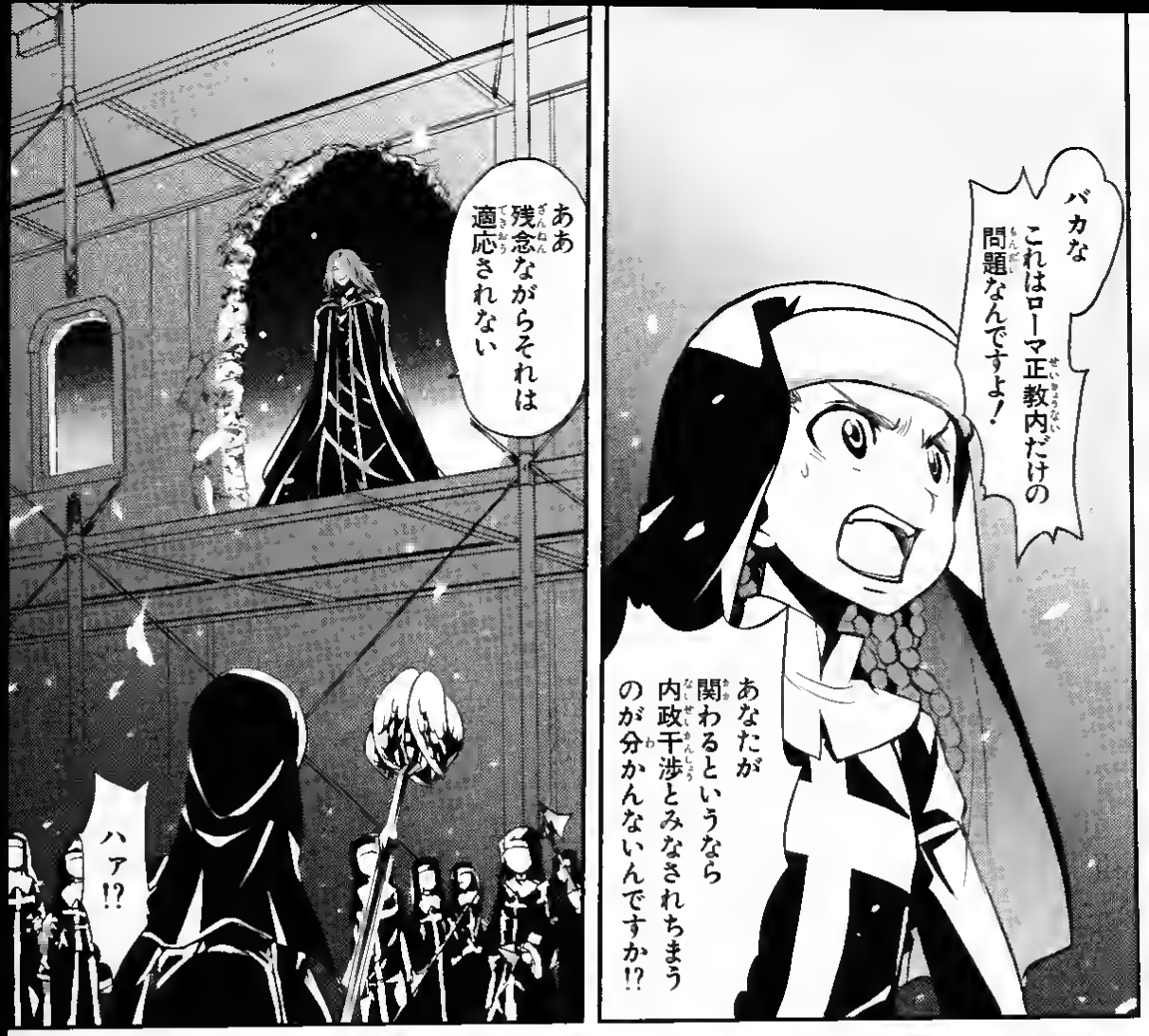

確かに
これが最後の
チャンスだ


ハッ…

き
サマ
なんのマネだこれはァ――ッ!!
何をすべきか
だと?
なめやがって

オルソラを
助けるに
決まってんだろうが!!
あなた
おもしろいですよ
ガシャ
見せてもらいましょうか
二〇〇人以上を相手に
あなた一人の力で
何がどこまでできんのか!!!


まったく
せめて十分にルーンを配置する時間ぐらいは稼いで欲しかったんだけどね
す
ている？
イギリス清教!?


バカな
これはローマ正教内だけの問題なんですよ!
あなたが関わるというなら内政干渉とみなされちまうのが分かんないんですか!?
ああ残念ながらそれは適応されない
ハア!?

オルソラ＝アクィナスの胸を見ろ

イギリス清教の十字架がかけられているだろう？
その十字はウチの最大主教が直々に用意した一品
それを誰かにかけてもらう行為はそのままイギリス清教の庇護を得る事を意味している
そこの素人の方が先ず面倒に巻き込まれそうだったから保険がわりに預けておいた訳だが…
何がどう転がったのか今はちゃんとオルソラの首にある
つまり
今のオルソラ＝アクイナスはローマ正教ではなく
僕達イギリス清教のメンバーであるという訳さ

そっか
それで…
あの時
あんなに喜んで
いたのか
そんな詭弁が
通じるとでも
思ってんですか!?
――
思っちゃいないね
だがローマ正教の一件で
彼女を審問にかけると
いうなら
イギリス清教は
黙って見過ごす訳には
いかないんだよ

何より君達は
あの子に刃を向けてくれたんだからね
二人ですむとか思ってんじゃねえのよ
ヌィッ！
一人が二人に増えたところで何が……
ドドド

俺が戦わなきゃいかん理由はわざわざ問うまでもねぇよなぁ？

建宮…！
せっかくお前さんが動く前に決着をつける手はずを整えていたのに――

おまえさん 想像以上の馬鹿だよな
ま 見ていて楽しい馬鹿は嫌いじゃねえが
そうだよ
だから決着は魔術側でつけるから
とうまは気にしなくても良いよって言ったのに
い？
いんでっくす…
おまえまで

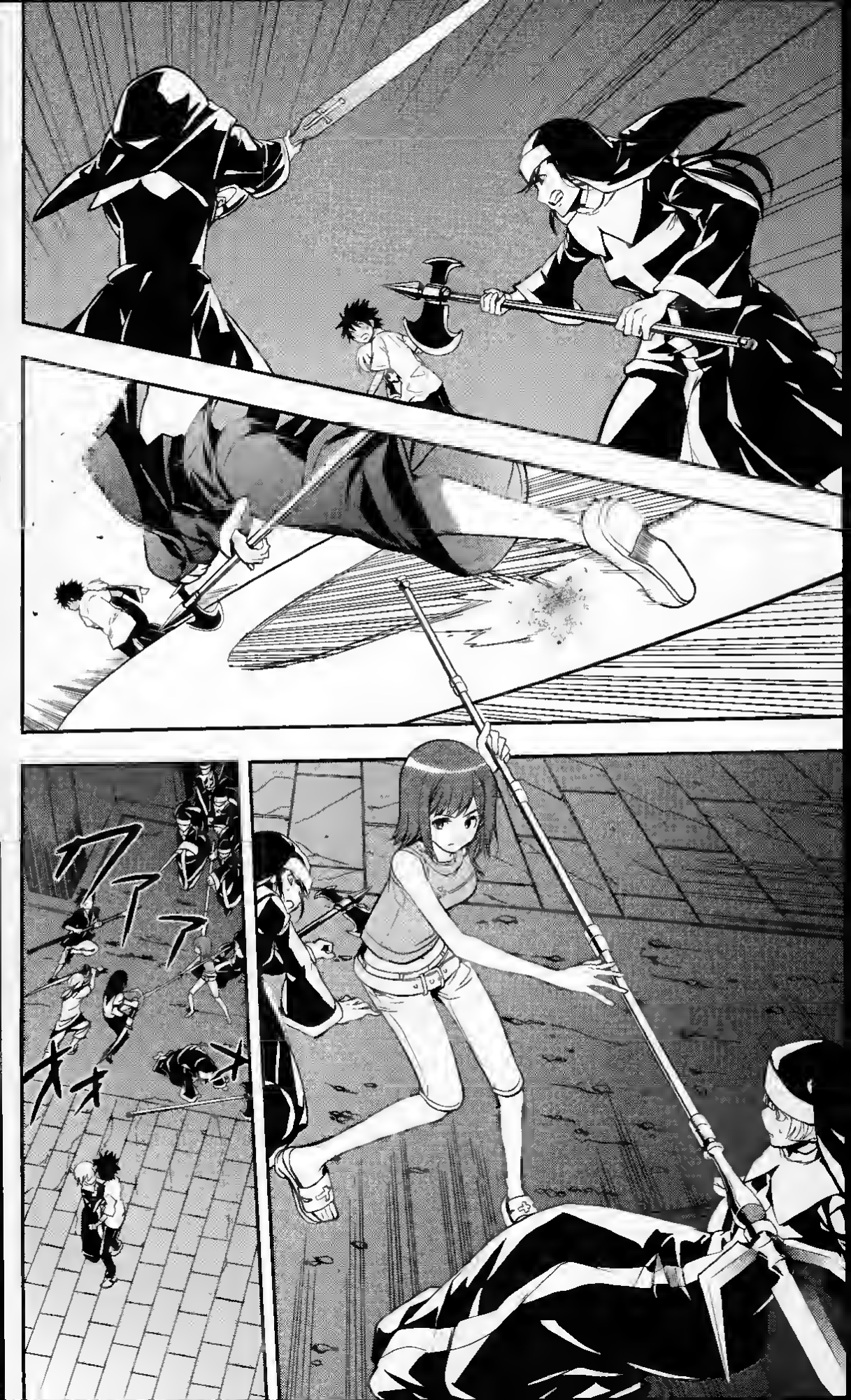
でも
こうなっちゃったら
仕方がないよね
助けよう　とうま
オルソラ＝
アクィナスを
私達の手で
――！
ああ！

コロセ

ワアア
ドゴン
悪いな
来るのが遅れちまって
ケガは
大丈夫か
？
……ええ

こんなもの
全然
平気でございますよ

くそっ
なんだよ
戦う理由なんて
こんなに分かりやすいものが
あったんじゃねえか


ワアア
オオ

あ
天草式
さっさと
行けってか…！
さんきゅーな！
しゅっ
ぎぎぎ

ダンッ
足場がコレじゃ
一斉にとびかかって
これねえだろ！

ガシャ
ガシャ

……？

うあっ
ウアアアアアアア

だあッッ

だっ
大丈夫で
ございますか？
いや
問題
ねえよ
でもまあこれで
しばらくは…
マズイ
ダメだ インデックス
こっちへくるな!!

インデックス――!!
隠れられる場所探すからそこにいてくれ
はい
はい

＃54 魔滅の声（シェオールフィア）

撹乱に徹すんのもこの人数相手じゃちっとばかし面倒なのよな
ウチの連中もガンバってくれてるようだが――

ワアアア
！
チッ
この俺に
つまらん場面を
見せつけんじゃねえのよ！
よせ!!

あの子に不用意に近づくんじゃない！
今のあの子は一人の方が強い
僕達が近づいてはその強さを奪ってしまう事になるんだ！
はぁ!?
そりゃどういう……

な…

『魔滅の声（シェオールフィア）』

あそこに流れているのは
全世界の叡知
一〇万三〇〇〇冊の
あらゆる知識を使って
ローマ正教 その教義の
信仰の『矛盾点』を
徹底的に糾弾する
『魔滅の声（シェオールフィア）』さ

一体何が
どうなってんのよ

ひぃっ
ひぃあ
ガタガタ
うあ
あああ

彼女達は
吹き飛ばされたんじゃない
自分達の足で
跳んだのさ
あの子の〝ささやき〟から
逃れるために
足の筋が
ボロボロじゃねえのよ
おいおい
こいつぁ…
十字教という
OSに従って
動いている人間に
とっては
その教義の
矛盾点——
つまり
セキュリティホールを
的確に貫く「魔滅の声」は
まさに天敵と言って良い
あれを聞けば
一時的とはいえ
人格をパズルのように
崩されるぞ
魔道書は単に
読むだけのものじゃない
あの子は魔力が
なくとも魔道書を
使いこなす
——！
魔道図書館としてあれほど
相応しい人材はないだろう

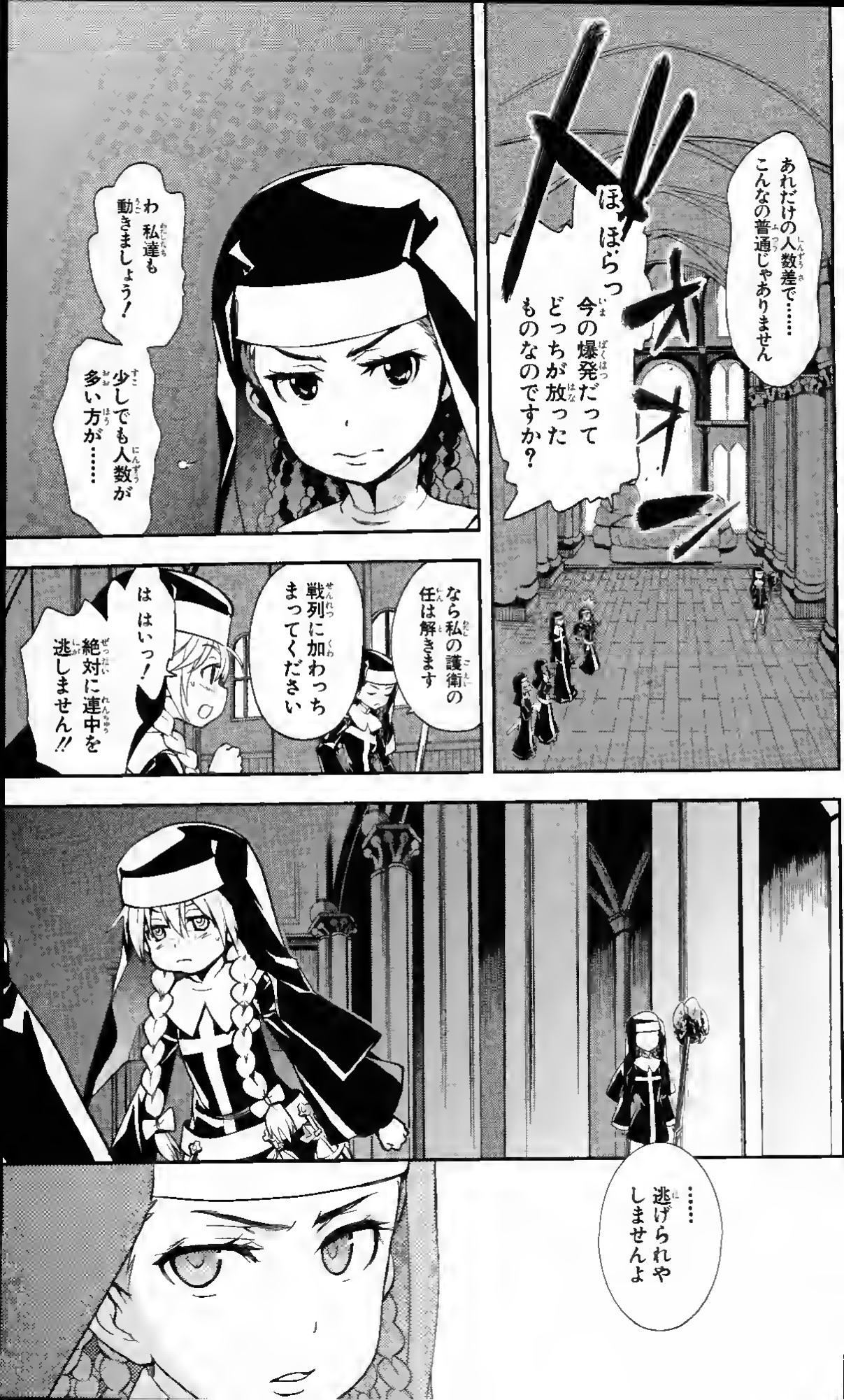
スゲェじゃねえのよ
あんな隠し玉があんなら何で最初っから使わんかったのよ!?
俺達の時にも使っとけばあっさりカタがついただろうに
あの攻撃には繊細で面倒な一面があるのさ
『魔滅の声』発動の上で問題になるのが集団心理の『純度』でね
「同じ思想を持つ純粋な集団」にはかかりやすいが異物が混ざるとかかりづらい弊害がある
個人戦では全く効果が上がらないしね
つまり今天草式やイギリス清教がローマ正教の一団に突っ込むと使用条件が満たされなくなる訳だ

だから僕のような
護衛がいるという事さ
なーるほどねェ
ガキン

ドリオ！

ビクついてんじゃないですよ！
バカみたいに見えちまいますよ特にシスター・アンジェレネ

し しかしアニェーゼ様
戦闘が始まってから一〇分以上経ってるんですよ…？


あれだけの人数差で……
こんなの普通じゃありません
ほ ほらっ
今の爆発だって
どっちが放った
ものなのですか？
ドオン
わ 私達も
動きましょう！
少しでも人数が
多い方が……
なら私の護衛の
任は解きます
戦列に加わっち
まってください
は はいっ！
絶対に連中を
逃しません!!
……
逃げられや
しませんよ

逃げられるはずがありません
そういう風にできちまってんです
このくそったれな世界は

Dia priorità di cima
攻撃を重視
ad un attacco.
防御を軽視！
Il nemico di
Dio
è
ucciso
comunque.
王砕覚悟で
我らが主の敵を殲滅せよ!!

え…っ

キリ…
まさか…
『魔滅の声(レクオールフィア)』を回避(かいひ)するために……!?

くそ…！

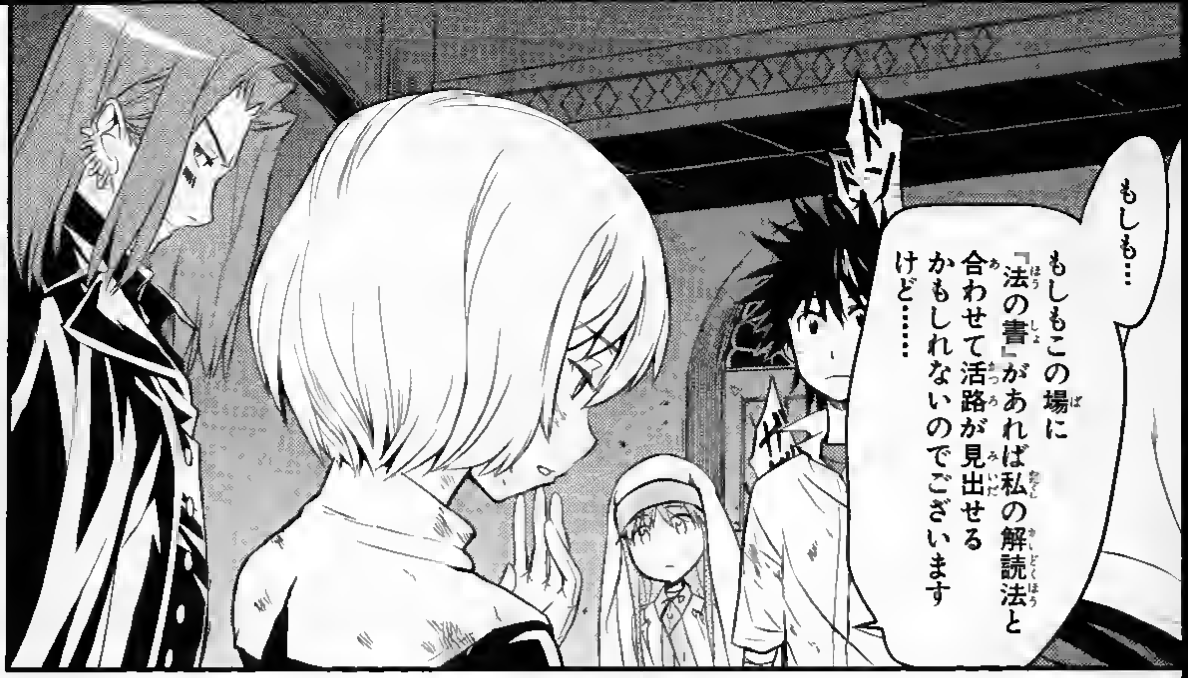
こっちだ!!
ハハハ
ムム
ドンドンドン
バキィ
ゲキキ

ふぅー
とりあえず
全員無事
みたいだけど
……

…で？
どうするんだい
これから

私の『魔滅の声』も
あ あんな風に
耳を潰されちゃ
効果が
でないし
……

ウチの部下達も
同じ相手にそう何度も
やられねぇとは思うが
自滅覚悟で
襲いかかってくる相手が
一番怖いよなぁ
はあ…

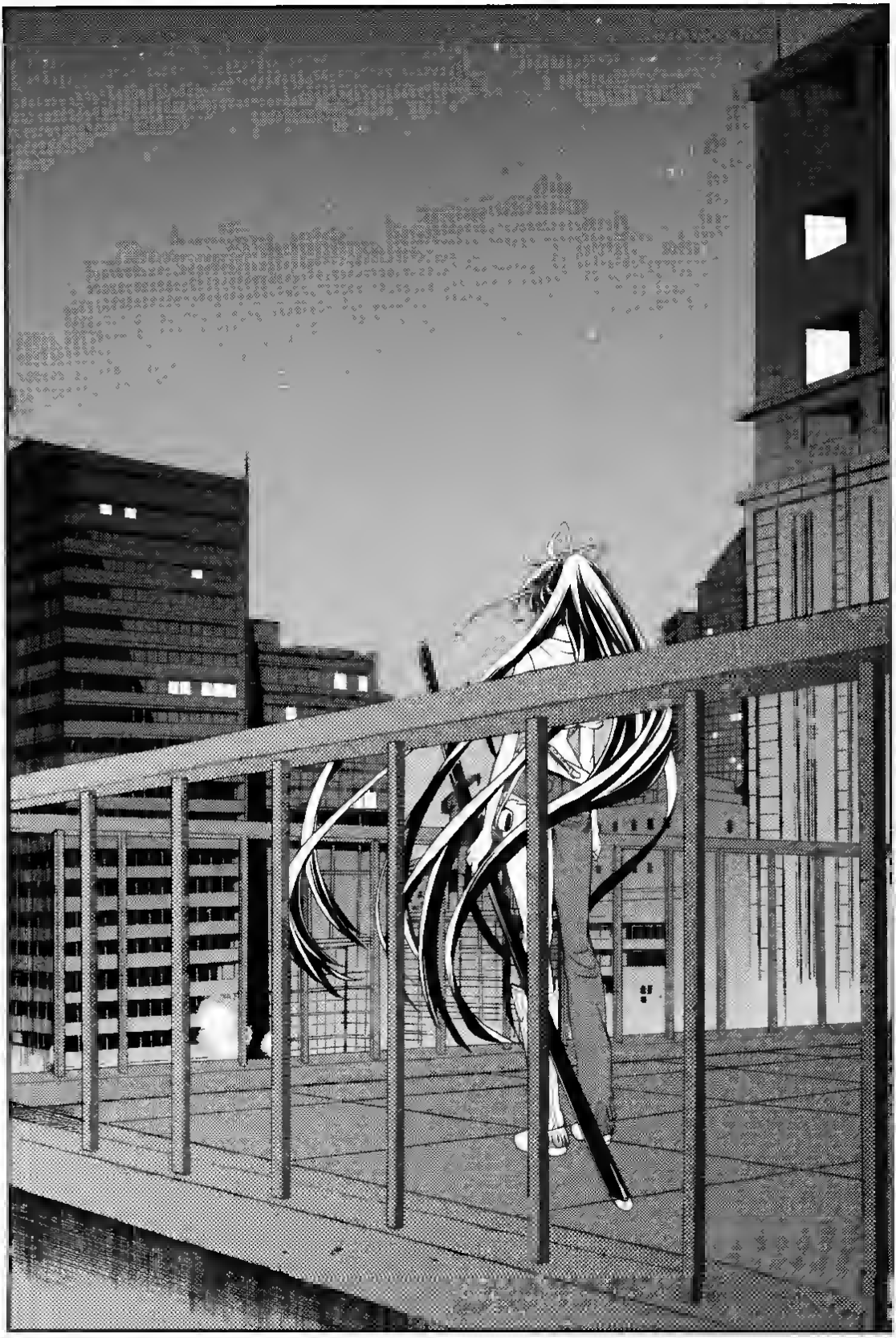

もしも…
もしもこの場に『法の書』があれば私の解読法と合わせて活路が見出せるかもしれないのでございますけど……

――確かにその封を解くと宣言するだけで交渉に使えただろうね

ある！

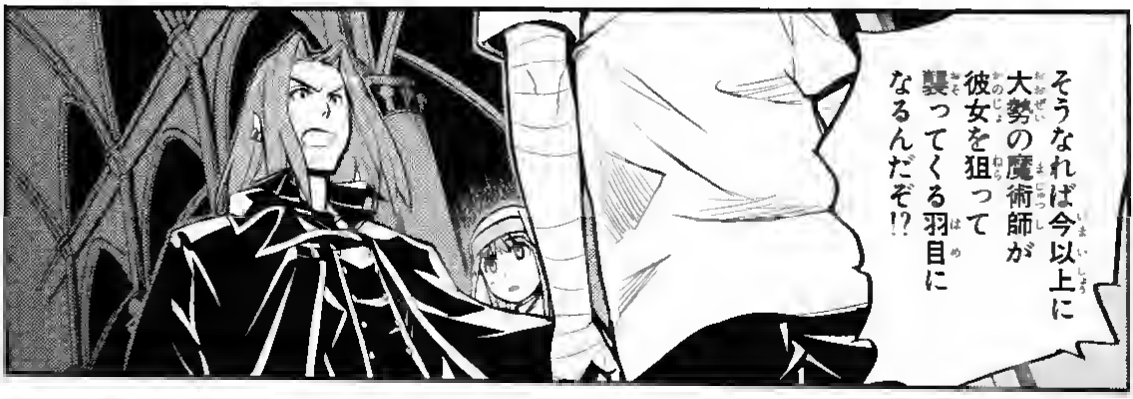
しかし『法の書』が盗まれたってのはウチらをハメるためのローマ正教の自作自演だったのよ？
『法の書』の原典が日本にある可能性なんてゼロに近いんじゃねえのよなあ

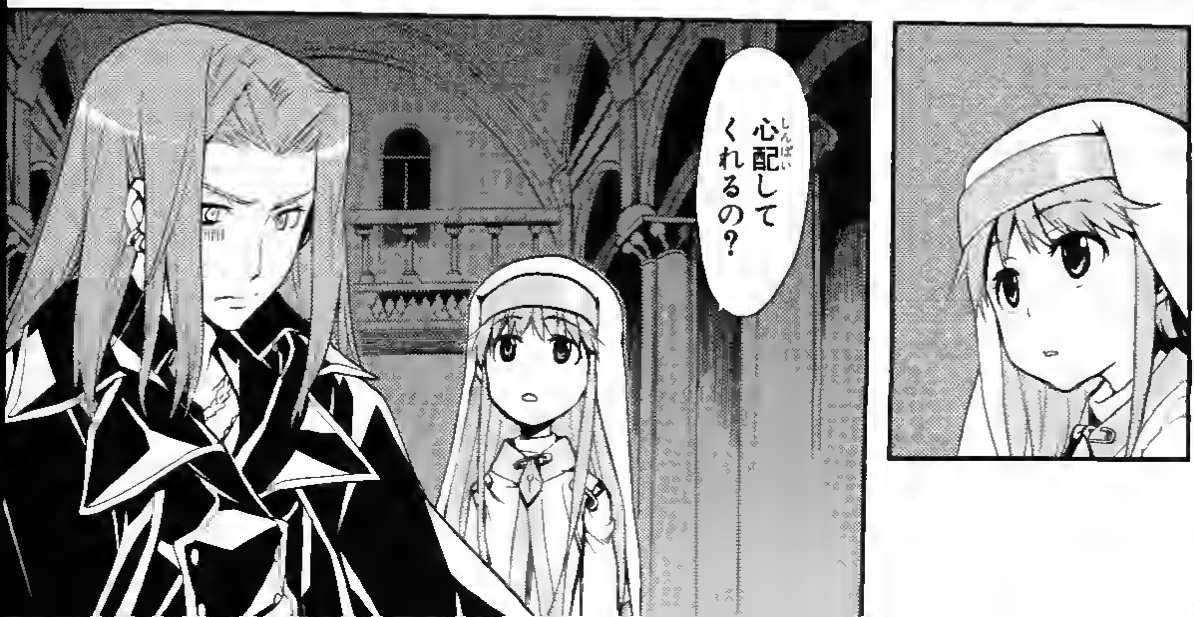
#55 蓮の杖（ロータス ワンド）



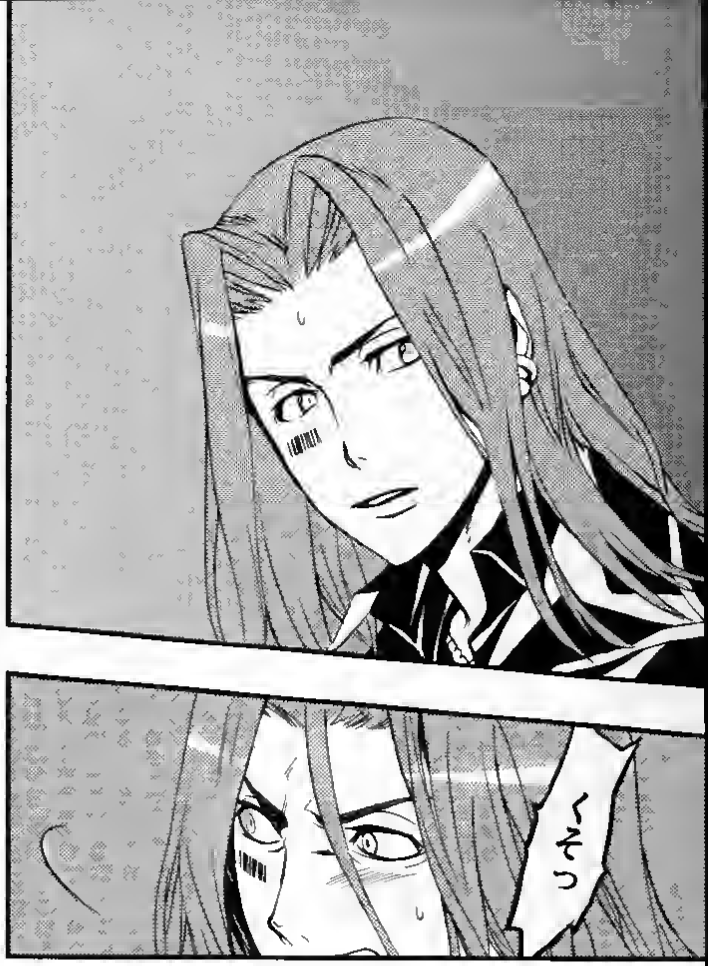
あるんだよ
『法の書』の原典が
今ここに!!
インデックス!
お前ん内容だけなら
前見た物を記憶してあるって
言ってたよな!?
うん
未解読の
暗号文のまま頭の中で
放ったらかしに
なってるけどね

だったらこの場でオルソラの解読法と合わせれば
だめだ!!
それをやればこの子が『法の書』の中身を記憶してしまう!


そうなれば今以上に大勢の魔術師が彼女を狙って襲ってくる羽目になるんだぞ!?


心配してくれるの?

上条当麻!!
なっ
なんだよぉ


くそっ

今以上に強くなれ!
この件が尾を引いて彼女が倒れたら
灰も残さず君の体と心と魂を焼き尽くしてやるからな!!

それで『法の書』の解読法ってどういうものなの？

あ…はい

それでは今からお伝えするのでございますよ

『法の書』――

ゾクン

たった一冊の本の力が

世界を一変させるかもしれないなんて正直ピンとこねえけど――

それが現実に起こり得る事なんだとしたら……

そんな壮絶な力に不用意に人が手を出して良いんだろうか

なんとかこの場を切り抜けられたとしても

次はどうする…？
ステイルの言う様に今以上にヤバイ状況にさらされるかもしれない

その時はまた『法の書』を使って戦うのか――？

実際に『法の書』の力を行使するというのではございません

要は『法の書』を解読し〝いつでも使えるぞ〟という意思表示ができればよいのでございましょう？

私としてもできればこんな力を使いたくないのでございますよ

ああ
分かってるって
そうだった
オルソラが『法の書』を
調べようとしたのは
魔道書の原典を処分する
ためにだ
こんな展開は
オルソラだって望んじゃいない
それでも
あえて
危険を冒してまで
力を貸してくれるって
て言ってるんだ
俺達のために
――！
基本はテムラー

つまり文字置換法なのでございますが
変換ルートとしての行数が深く関わっているのでございます
まずはヘプライで使われる二二文字を二列に配しその上で行数に着目して
こんな真剣なインデックスはじめて見た

行数文字置換
パターンを駆使して
変換された文節を
今度は次のページ数に
合わせて並べ替える
そうすれば
ふう
よってようやく
一つの文章が
できる
タイトルは『二つの
時代の終わり』収録内容は
エノク言語を用いた
肉体の天使化術式

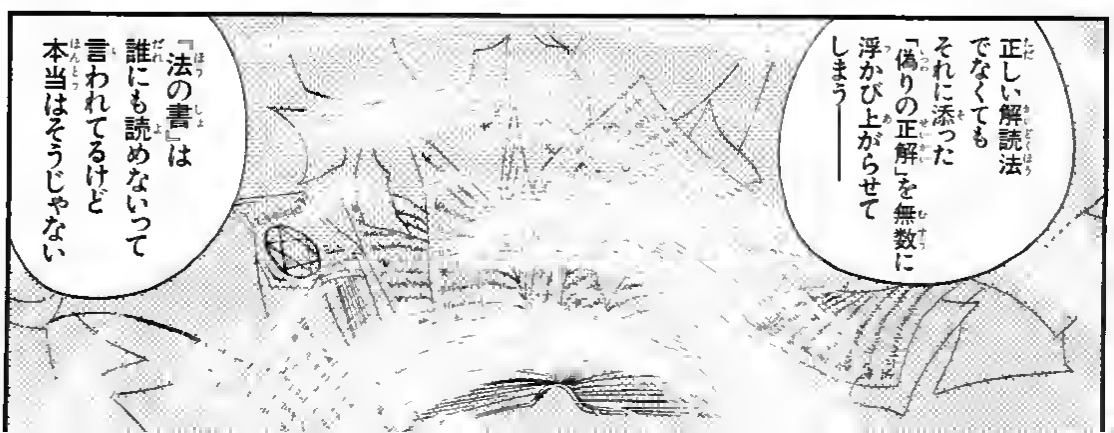
あの…
何が分かったというのでございましょう？

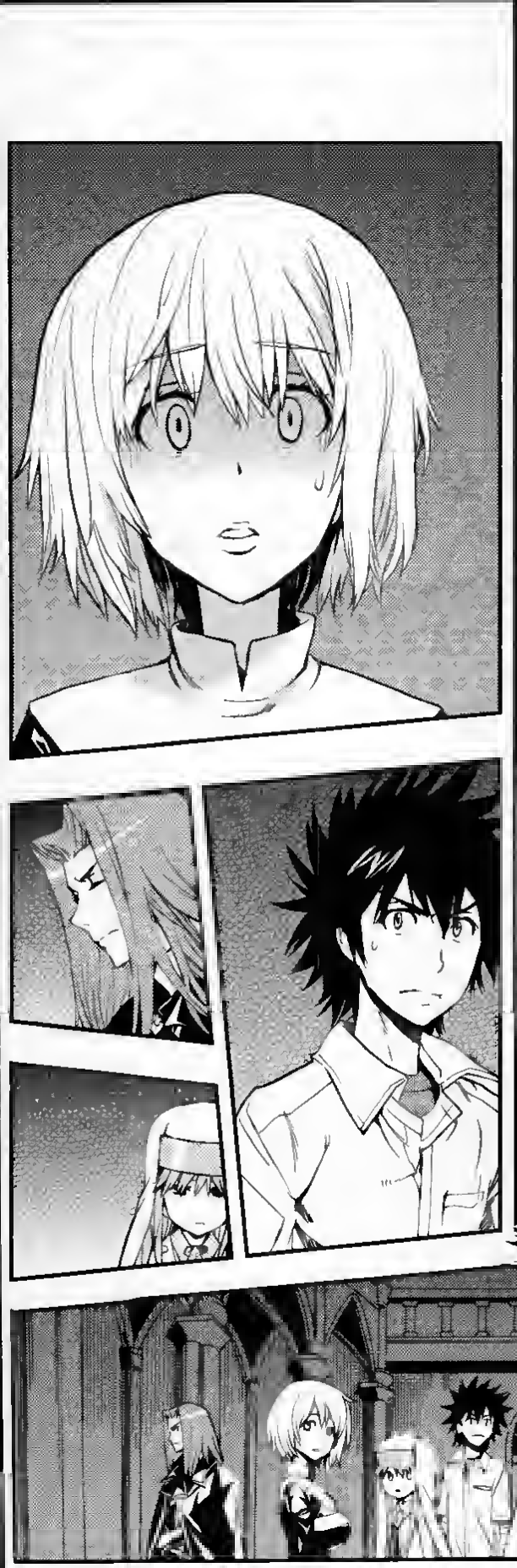
もういいよ
大体全部
分かったから

これ
正しい解読法じゃないの
トラップとして用意されたダミー解答だよ

そ…
んな
ごめんね
私もここまでは
辿り着けてたの
『法の書』の
怖い所はね

解読法が
一〇〇通り以上も
ある事なの


正しい解読法
でなくても
それに添った
「偽りの正解」を無数に
浮かび上がらせて
しまう――
『法の書』は
誰にも読めないって
言われてるけど
本当はそうじゃない


誰でも読めるけど
誰も正解には辿りつけない
そういう恐るべき
魔道書なんだよ
ま
考えようによっちゃあ
救われたかもしんねえのよ

なあ
今からやっぱ解読法なんて
分かりませんでしたっつったら
連中許してくれると思うのよ？
メリメリ
ガア

無理じゃないかな
……そのようで
…まったくまさか無策のまま袋小路に逃げ込むとはね
せめて十分にルーンを配置する時間ぐらいは欲しかったかな

ガオ

こっちへ！

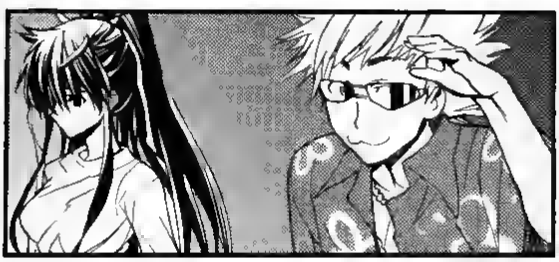
おい…
さっきより
増えてんじゃねーか

いやー良かったじゃん
かつての仲間達が私欲で
オルソラを誘拐したんじゃ
ないって分かって
土御門

そちらは終わったのですか？
〝仕事〟があるという事でしたけれど

大方この機に乗じて『法の書』の原典を横から掠め取る算段だったのでは？
にゃはー
まあまあ

事の顛末は知ってんだろ？
天草式が『法の書』を盗んだなんてのはローマ正教が仕組んだ冤罪だった
原典は今もバチカン図書館の奥の奥さ



おそらく苦戦してるだろうけど
助けに行かんでいいのかにゃー？

…くっそ

オルソラー!!
かわされた!?
一体どうやって…!

ヒュン
ヒュン
ヒュン
つっ!?
網糸(ワイヤー)!?
今の内です 皆(みな)さん!!

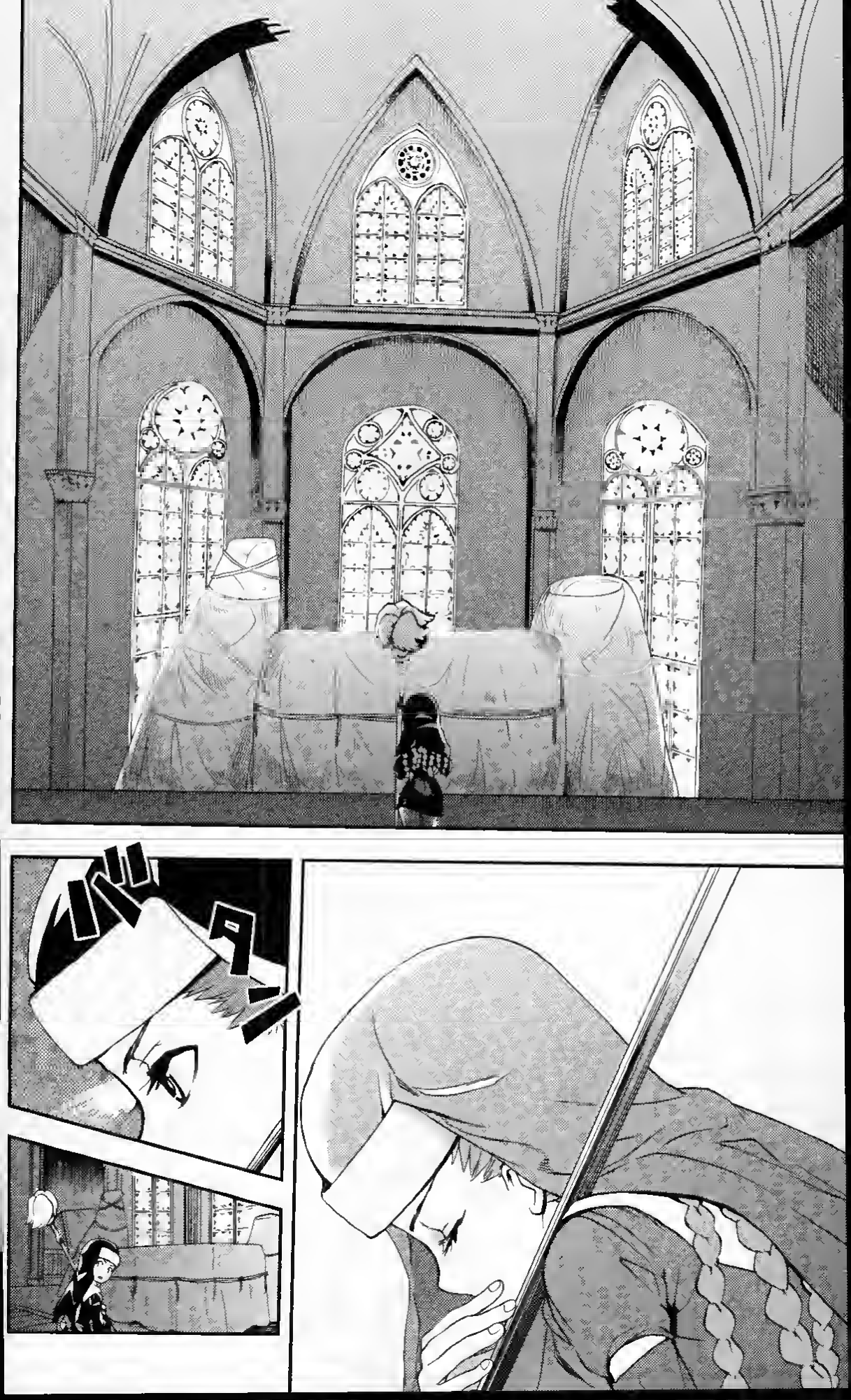
ナル
天草式本隊！
やっとキタんじゃねえのよ！

ふーん
満足できたのかい？
ええ
予想以上です
それに
今の彼らには私の力はもう必要ないでしょう
――私には
彼らの前に立つ
資格はありません
彼らがいるなら
天草式は正しき道を
進めるでしょう
彼らは――
とても強くなりました

…何ですか
土御門
いやぁ
ねーちんさあ
今回の件でカミヤンまで巻き込んじまった事については予想できてなかったろ？
禁書目録争奪戦の件でもまだ礼言えてねーんだよにゃー？あん時はボッコボコにしちまってたし
こりゃーただの平謝りじゃ赦されねーぜい
そっそれは……
口だけの謝罪ですませるつもりはありませんから
おおうそこはベッタベタの王道的に「今までかけた迷惑の借りを返します！」とか
「何でもしますから言いつけてください！」なーんてうやうやしくうけたまわるつもりですかい？

ありゃりゃ
図星☆だったか
にゃ――？
ぶっふぅぶ
もー――ぬーちゃんてばー
マージーメーなんだからー
違います！
借りはいずれ返しますが
常識の範囲内で、
です！
じゃあ
やっぱり
脱ぐんだ
な…なっ何で
そんな事になるん
ですか!?
脱ぎませんよ!!
じゃあ
おわびにどんな服でも
着るっていう方向で？
!?

おい
お前さん達
こっから先は
我らがオトリに
なるから先に
抜けろ
あんた達が魔術のプロだって
いうのはわかってる…
けどこれだけ数の差が
あるんだぞ
子供やお年寄り
だってまじってるし
妙な事考えてんじゃ
ないよな!?
そんな……
これ以上の
ご迷惑を
天草式の皆さん
おかけするのは
……
囮になるって？
結構じゃないか
ひとつ死の物狂いで
逃げ回ってもらおうかな



はぁ、はぁ
フン…
あれだけの人数を相手に
どうやってここまで辿り着けたんでしょうかね？
まあ
ちょっとばかり
作戦があるからな

作戦？
ああ
なるほど
なるほど
そういう訳ですか
あれだけ格好つけて
登場しておきながら
あなた
仲間を囮にしちまって
ここまで辿り着いたんですか!!
くっくっくっ……
オルソラ＝アクィナスは言ってましたよお
「彼らはだますのではなく信じる事で行動する」
とか何とか！

まったく笑っちまいますよね!!
結局あなたは今こうして誰かをだまして囮に使って
息を吸ってるんですから!!!
いや
俺は信じてるよ
お前と違って
あいつらにはあいつらしかできない事があって
俺にはそれができないから他の役を与えてもらった
そんだけさ
できればあいつらにも信じてもらえると嬉しいけどな
こっちの問題はこっちで片付けられるって

……司令塔たる私を潰せば全攻撃を停止できると？
こっちも暇を持て余しちまってたところです
まあ良いでしょう
カニカニ

Tutto il paragone.
万物照応
Cinque elementi
五大の素の第五
Ordine La corona che
平和と秩序の象徴
Quarta via dell'ordine
『司教杖』を展開
Due cose diverse sono
異なる物と異なる者を
Connessi
接続せよ
!!
…?

ここは一つ
あなたの希望を
打ち砕いて

手慰(てなぐさ)みと
いきましょうか！

とある魔術の禁書目録

とあるまじゅつのインデックス

疾や…
いや―!
まったく
視えなかった!?
今の攻撃どこから
来てやがるんだ!?

#56 多重構成魔法陣
座標攻撃!!?
空間異動を応用したようなタイプの技か!!

その杖――
ははっ
そりゃ流石に気づいちまいますか
天草式のヤツらの地図の術式に似てるってのが気に食いませんけどね

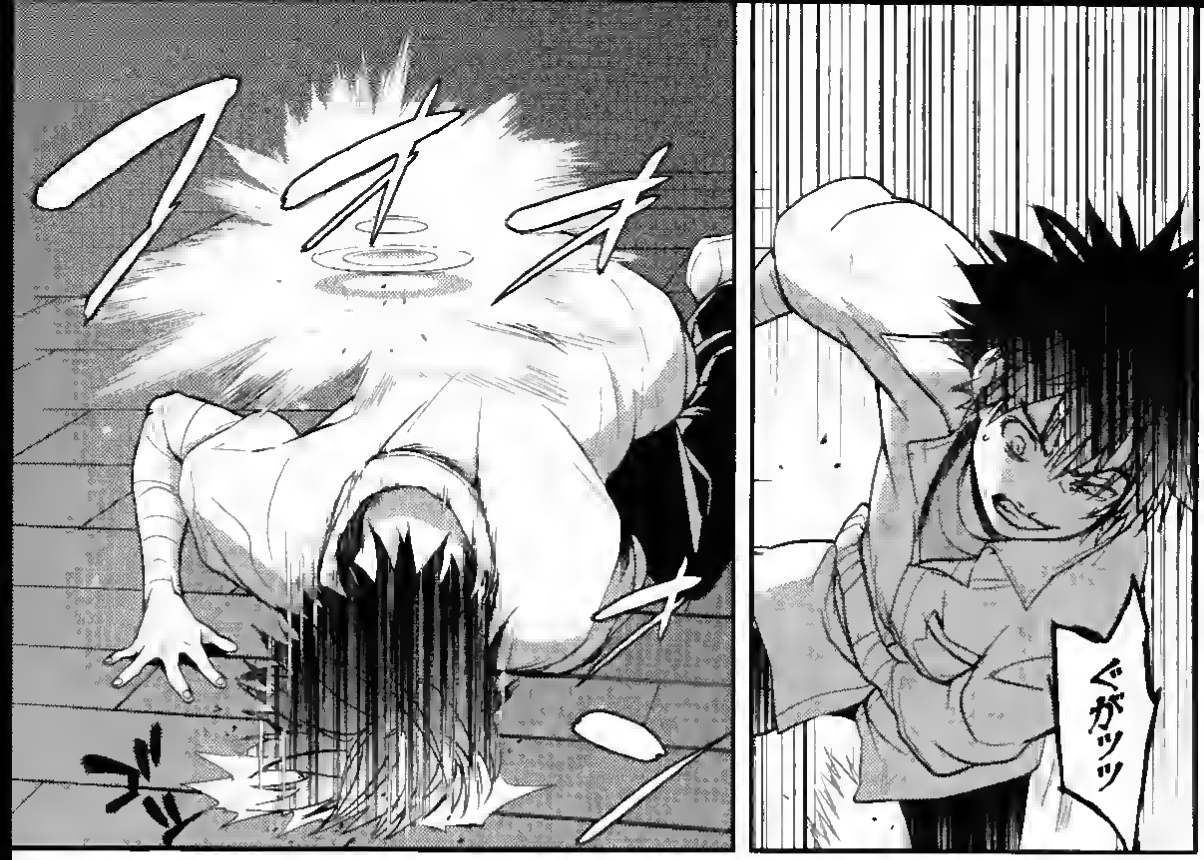
ちなみに私が持つのはエーテルの象徴武器
『蓮の杖』です
こいつには面白い特性がありましてね…

近代西洋魔術では火・風・水・土・エーテルの五大元素にそれぞれの象徴たる武器を用意しているのはご存知ですかね
火は『杖』風は『短剣』土は『円盤』といった具合にですね
属性武器ってもんがあるんです

エーテルを扱うと同時に他の四大元素全ての武器としても使用できる
万物を形作る五大元素の杖は何にでも当てはめる事ができるんですよ
例えば…
空間そのものに作用させるとかね

だからコイツを傷つけると
連動して他の物が傷つく
こんな風に――
ズ
キ
ハ
ニ
ヤ

くっそ…
どこに当ててくるか
わかんねえから右手が
合わせられねえぞ!!
でも攻撃の発動まで
一秒弱のタイムラグが
ある
動き回っていれば
そう簡単には
くらわないはずだ
!!
オオ


ぐがッッ

あはは っ

いつまでも単調に
避けられるとは
思わねえ事です
タイムラグがあんなら
先読みして空間に機雷を
「設置」しちまえば そっちが勝手に
飛び込んできてくれる

今までの空振りは
誤差修正用のサンプルを
採ってたって気づかなかった
んですか?

ガッ
ガッ
ガッ

はあ…
こんなんじゃ
ヒマつぶしにも
なりゃしませんよ
あなた魔術に関しちゃ
ズブの素人じゃねーですか…
大事なお仲間はナニやっち
まってんですか？
ヒマ…つぶしか
……
つまんねえ暴力に
力を使うのは…
許せねえって言ってた割には

テメェはバンバン使うんだな
ははぁ
殴られてご立腹なんですか？
でも司教杖ってのは敵の鎧を叩き潰すためのメイスが変化しちまったもんなんですよ
殴るための道具を殴るために使って何が悪いんですかねぇ
ドキン

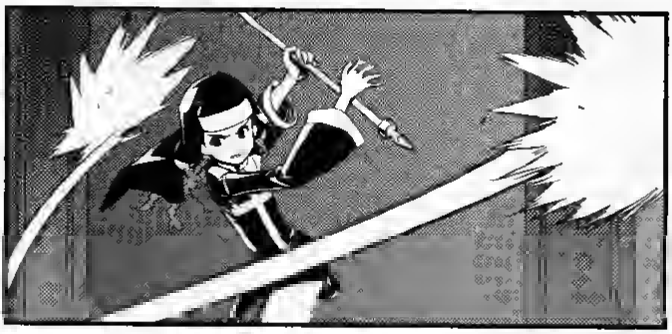
そもそも
二十世紀に基盤の
固まった西洋魔術
なんてな
あくまで
十字教の裏技
〝語られざる
深部の一部〟に
過ぎないんですよ

それを
私達以外の
異端どもが
使ってるなんて
……
笑っちまいますよねぇ

結局
ローマ正教以外の
教えなんて
教えじゃないんですよ

っつーか邪魔だなぁ
文句言わずにさっさと流れ作業で死んでくださいってば！

タイミングだけならなんとかつかめる
攻撃の方向と角度を見極めるんだ……！



直進!!?
被弾覚悟で最短距離をつっこみますか!
バカなんじゃないですか!?
だったら次の一撃でトドメを刺してやりますよ!!!

その…
攻撃を
!?
キキ
キ

待ってたんだよ!!!
ヒュッ
0

な…あ?

戻
る
のか

もう一度
あそこへ
いやだ……

かっ
…る
ガッ
戻ってたまるか
戻ってたまる、か……っっ
絶対に

……ふん

くふっ
はははは
!?
おい
頑張ってる所
申し訳ありま
せんけど
もう終わっちまった
みたいですよ?

すっかり静かになっちまいましたねぇ
彼らが囮となって粘っている間に私を倒して話を収めるつもりだったようですけど
あなたの描いた幻想より
あっさりコトは終わっちまったようですね
残念ながら
ああ
その通りだ
お前の幻想は終わっちまったよ
アニェーゼ＝サンクティス
は？

どうしますかこいつら
さっさとどこかに埋めてしまいなさい見苦しい
あんな所にも
しっ…シスター ルチア!!
なんですかまた……

使用枚数は
四三〇〇枚
数の上では
大した事はないが
……

いや 天草式ってのは
馬鹿にできないね
ルーンのカードの
配置を使って
さらに大きな
図形を描き
この教会そのものを
一個の巨大な魔法陣に
組みかえるなんて
そこにある物
全てを利用した
多重構成魔法陣
こういった小細工は
僕には学びきれ
そうにないね

言ったろ

作戦があるって

俺の仲間は囮になるために逃げ回ってたんじゃない

スティルの秘密兵器を使うための準備としてカードを敷地内に配置してたってだけさ

魔術師じゃねえ俺にはよくわからない理屈だけどな

なぜ…!?

私達の光の羽を何発も受けたはずなのに…!!

まあ見た目はちょっとみっともなくなっちゃってるけどね

身につけてる物にダメージを肩代わりさせる隠し術式です

ひ……っ
アアアア
何をやっちまってんですか!!
数の上ならまだ私達の方が断然多いんです!
まとめてツブしにかかりゃあこんなヤツら取るに足らねえ相手なんですよッ!!!

こいつら……
ゆらいでやがる!!
あの方達は信じる事でございますよ行動するので

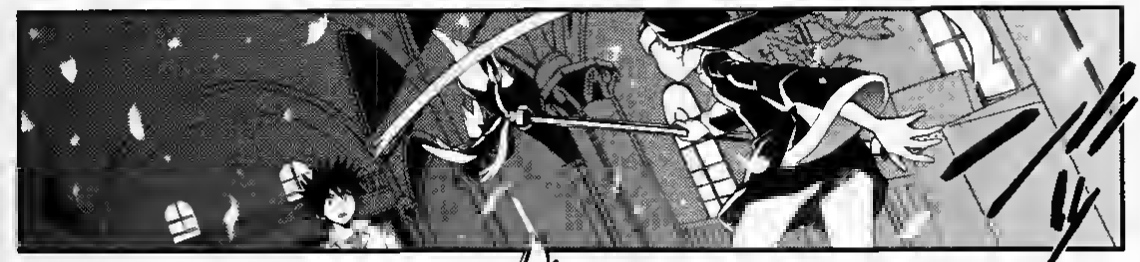
それに対して
私達ローマ正教の
なんと醜い事か
ギリ…
もう自分でも
分かってんだろ
アニェーゼ
テメェの幻想は
とっくの昔に
殺されてんだよ

とある魔術の禁書目録インデックス

とあるましゅつのインデックス

#57 事後報告

……
面白い
じゃないですか



一対一で
私をツブして
あなた方の優位を
見せつけるつもり
なんでしょうけど

それは
こっちだって同じ
なんですよ?
とう…

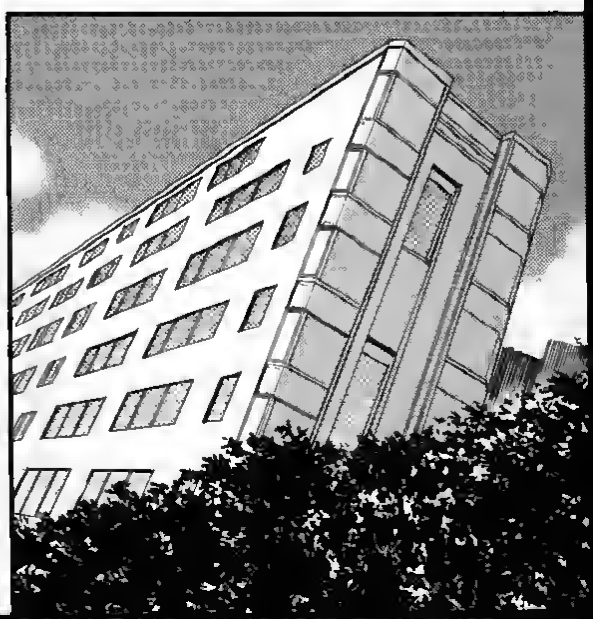
あせるな
相手はただの拳
『蓮の杖』とどちらに利があるかなんて比べるまでもない事です
落ちついてフルスイングの一撃を「設置」してやれば…
い……

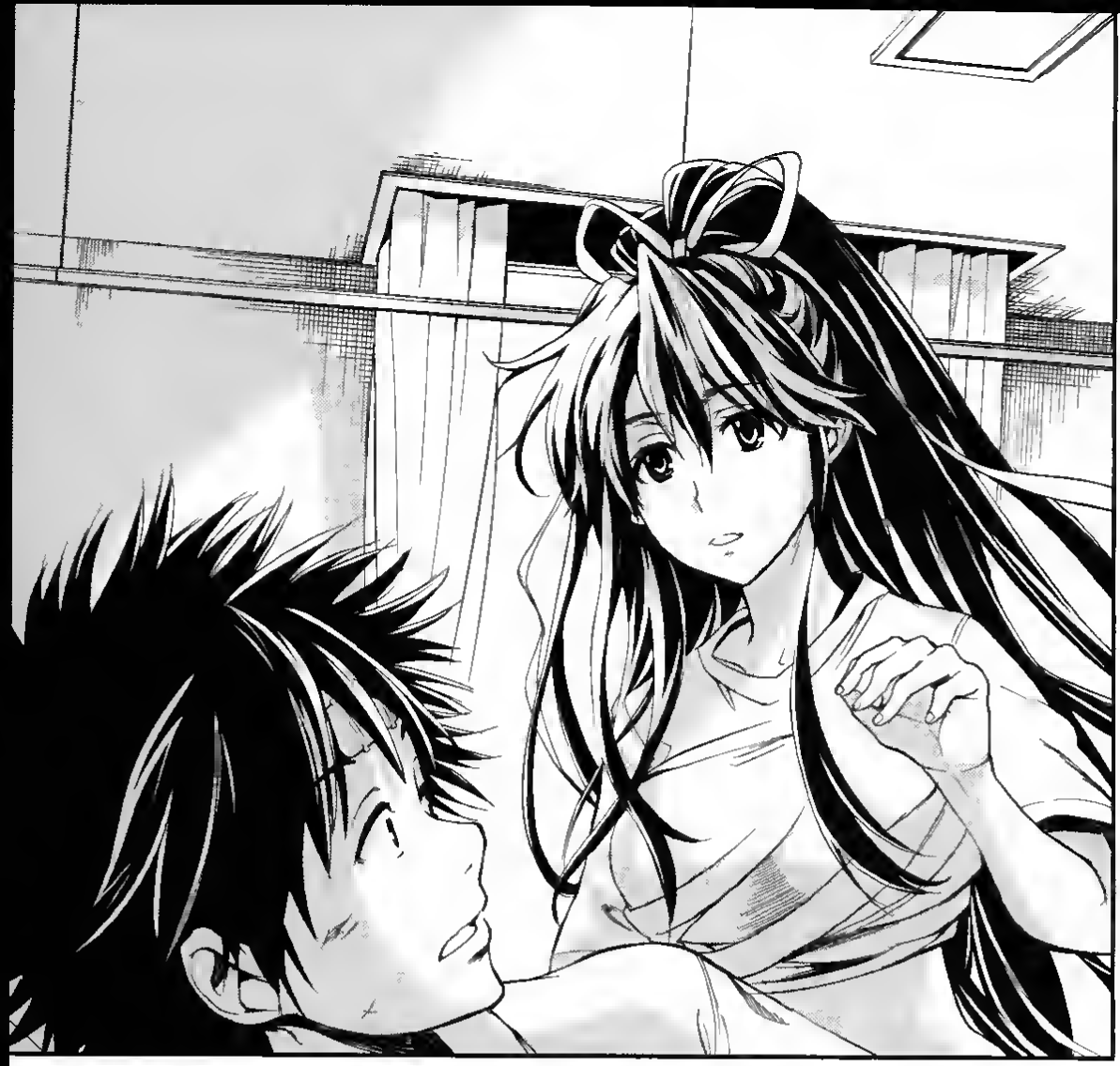
一撃まかせにするのはリスクが高い——
保険として
まずは小刻みに早い攻撃を何度か繰り返し足止めするのが確実だろうか？
いや…待て
間合いは約五メートル
一息踏み込めば拳が届く距離でゆさぶりをかけても効果は薄いかも……！
もしさっきみたいに構わず突っ込んでこられたら？
良いタイミングで機雷を「設置」してやってもまた無効化されたら!?
もう今までのデータは使えない……!!!

あ、う…

ぐら
あ……っ
……
とうまあ!!

うん…？
インデックス……か？





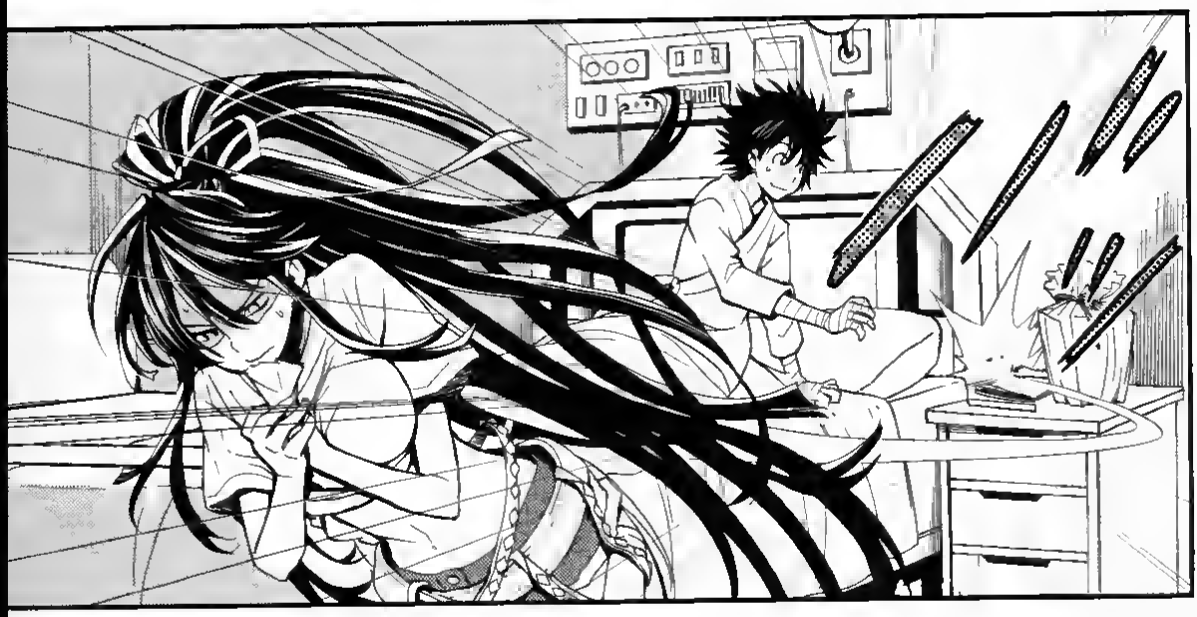
起きてしまわれましたか

は…はぁ
イテテ…
誰だっけ？
えっと…？

お久しぶりです
上条当麻
神裂火織です

インデックスの同僚で
天草式の元トップ
なんか
想像してたのと
違うなあ
ステイルでも
立ち打ち出来ないって
もっとおっかない感じの人
かと思ってたのにな～～～
俺より10コくらい
上だろうか
でもって
世界に二〇人も
いないって言う
〝聖人〟の――……
あ…
あ……？
あ――!!
思ってたより
全然――
ぜん
ぜ…ん
はい？
エロイな
ぶるん!!

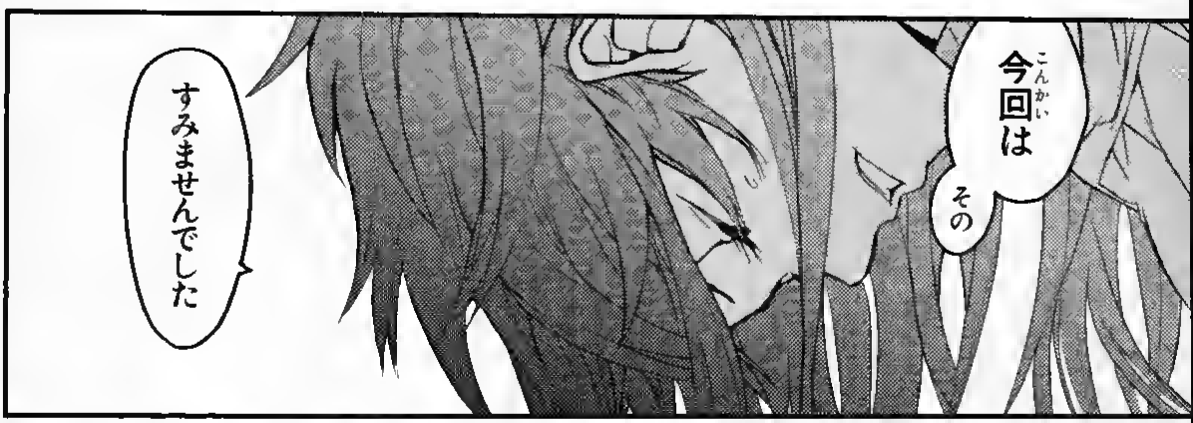
申し訳ありません
このまま立ち去るつもり
だったのですが
今俺
い
声出てたっけ？
お体の
具合は
どうですか？
書き置き？



こっこれはもう
必要ありませんね！
こうして直接話す
機会ができたのですから！
でもまあ
せっかく書いたんだろ
……？
良いでしょう
もう！
こういうものは改めて目の前で
読まれると途端に
恥ずかしくなるものなのです!!!

事後報告
……というか
オルソラ＝アクィナスの動向などを伝えに来たのですが
余計なお世話でしたか？
聞く！
ぜひに!!
オルソラ＝アクィナス及び天草式本隊は
イギリス清教の傘下に入る事で話を収めました
えっ
そうなのか？
はい
これはローマ正教の報復・暗殺を防ぐという役割が大きいようです

…って事は
これからもオルソラの
危険な立場は変わらない
って事なのか？
いえ……
イギリス清教側は
オルソラの
持っていた
ニセの〝解読法〟を
公開しました
それが誤訳と分かれば
彼女が『法の書』絡みで
追われる心配もなくなる
かと思われます
そっか
ん？でも
天草式も
イギリス清教
の傘下に
収まるんだ
よな？
よかったのか
それで
はい…
どうも彼らは
この展開を望んでいた
節があります
私の後は
追うなときつく
厳命しておいたはず
なんですが――
あ
あのっ


今回は
その
すみませんでした

なっ何が
え
なんで頭下げてんの??

ですから
今回は一身上の都合で色々ご迷惑おかけしてしまったというか……

あなたは本来
私達に守られるべき
一般人であるはずなのにこんな
手傷を負わせてしまいました

今回だけでは
ないですね
インデックスの件も
結局うやむやに
してしまって
お詫びに何か、とも
考えたのですが
ちょうど良い物が
思い浮かばなくて……

……えーと
まさかと
思いますけど
神裂さん
……？

なんて
〝おわびのしるしになんでも
言いつけてください！〟
なぁーんて
都合のイイ展開じゃ
ないですよね……？
ははは
まさかなーそんな

じゃあやっぱり
ねーちんは
脱ぐんだ
ブスッ
脱ぐんだ
やっぱり
脱ぐんだ
どんな服でも
着る方向で
わわわ
じょっ冗談です!!
すみませんでした!!

ですが
他に
どうしろと
言うんですか……
生来私は他人様に
迷惑をかけやすい
性質なのですが
えっ
あなたに関しては
単に頭を下げれば
許される次元を
過ぎている事ぐらい
わかります…
ですから…
まあでも
気にする必要も
ねーんじゃねーの？
とりあえず無事に
すんだんだし
俺達の中で
目立って傷を負ったヤツも
いなかったんだから
ですが
……っ
あなたが
……

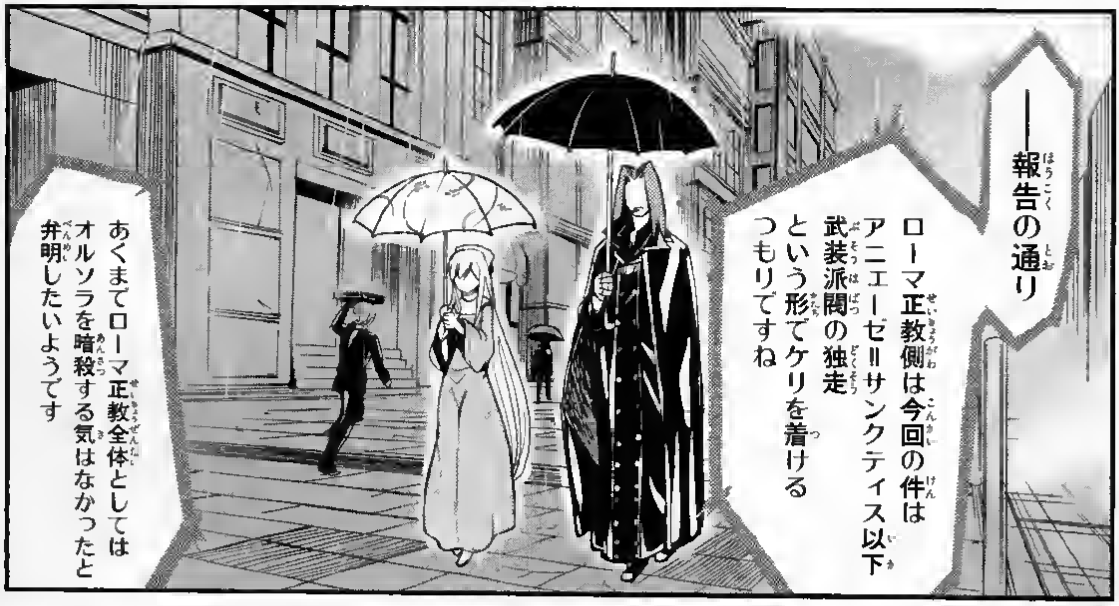
受付
俺 素人だから
正直あんま区別
出来てないんだ
イギリスとか
ローマとか
魔術の世界は
色々大変みたい
だけどさ
インデックスが
イギリス清教に所属
してるから とりあえず
そこの味方をしてる
だけなんだよ

多分
今度アニェーゼが
助けてって言ったら
俺は
助けに行くぞ
今回はたまたま
アイツが
悪かったけど
これからもずっと
悪くあり続けなきゃ
いけないなんて
ルールはどこにも
ないんだからな
ガラ
ち――ッス
カミやーん

差し入れは
メロンの乗った
コンビニデザートの
豪華プリンだにゃー

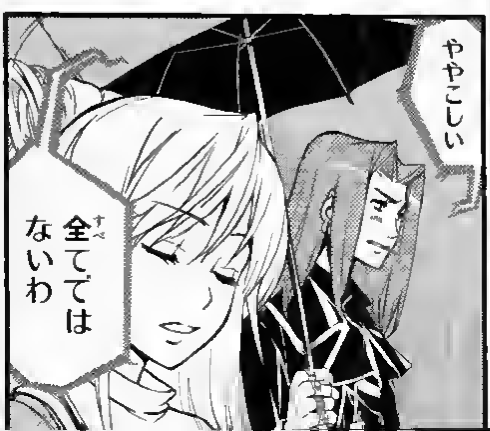
ロンドン

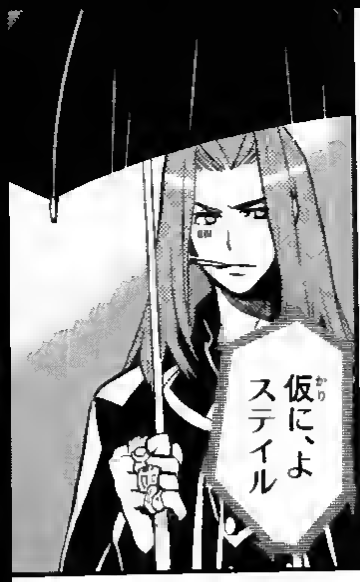
ゾゾゾ
雨の厭い人は
この街に住んでいられず
なのよん
もう少し学園都市に
長居すれども
良かりしを
——煙草の買えない街には
長居したくなかったんですよ
日本は年齢確認が
厳しくてまったく
面倒臭い
んふふー


――報告の通り
ローマ正教側は今回の件はアニエーゼ＝サンクティス以下武装派閥の独走という形でケリを着けるつもりですね
あくまでローマ正教全体としてはオルソラを暗殺する気はなかったと弁明したいようです

内の部下の手綱をつかみきれねばお咎めナシとはいかないはずなんだけどね

思えばあなたはローマ正教の真意は全て知っていたようですね
だったらなんで最初からオルソラ＝アクィナスを助けろと命令を下さなかったんですか


ややこしい
全てではないわ


仮に、よ
ステイル

まさかオルソラの解読法が
誤っていようとはね
――でも
私としては
別にいずれでも
良かったのよ

今回の件で
私達が
オルソラ救出に
失敗したところで
何か事態は
変化せしめた
かしら？
彼女がローマ正教の元へ
帰されたればどうせ
後には処刑が待っているわ

どの道『法の書』が
解読されし事は
ないでしょうに
だからどちらでも
構わなかったの

オルソラが死のうが
生きようが知った事では
ないと
――
だったら

なんで最大主教自らがオルソラに十字架を渡せなんて指示を出したんですか
うっ
なんだかんだ言って最初から助ける気まんまんしゃないですか
うっうっ！
ちっ違いたるわよ違いたるわよ！
私がこの件に横槍を入れたるはあくまでイギリス清教の〝利益〟のためなのよ!!
はいはい
〝利益〟というのは？
神裂火織よ

神裂は
強大な力を持ち
良質な正義感を
持つが故に
独断専行で
動きかねなき
ものなのよ

あれは力によりて
止められず
だもの
こっち側にも
相応の被害が
出るのは必至
騎士団の馬鹿
どもが海岸線で
いかような目に
遭ったか報告は
受けてるでしょ

そこで
力以外の新たなる
足枷が必要に
なりけるの

「言う事を聞かねは
危害を加えたる」
というマイナスの
足枷ではなし
「言う事聞きし内は
ローマ正教から守りたる」
というプラスの足枷か
ね

AA。
神裂と天草式の「絆」は
大いに益体するでしょうよ

ね
かくも美味しい
利益はないでしょう？
〝最大主教〟
一見能天気な少女に
見えても
やはり彼女は
イギリス清教
のトップ
一年おきに記憶を失うという
インデックスの「首輪」
システムを作り上げた
冷酷な管理者なのだ

掲載・月刊少年ガンガン平成23年12月号～平成24年6月号

……あの女狐めが

しかし
そうなると——

神裂を
縛り上げるために
天草式を助けた
のは分かる

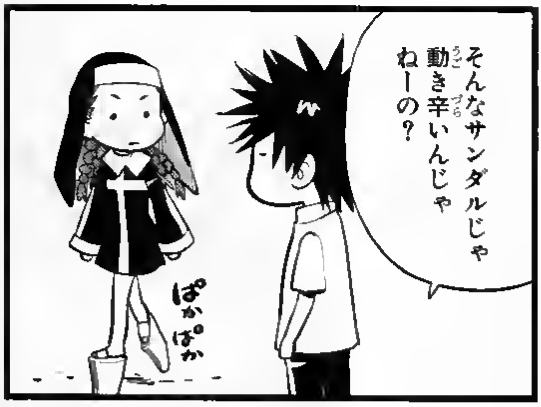
ならば
オルソラ＝
アクィナスを
助けた理由は
なんだ？

どう転んでも
彼女が言う「利益」に
なるとは思えないがね

ふん

とある魔術の禁書目録10 おわり

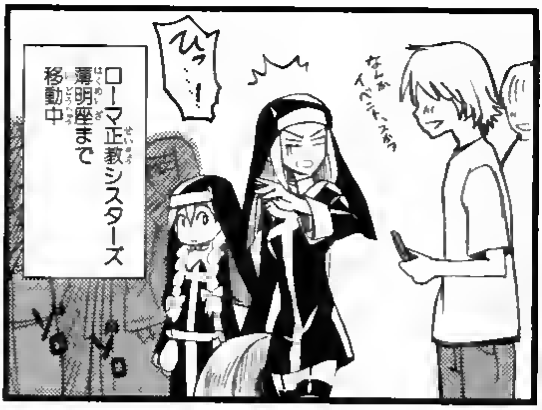
おまけ

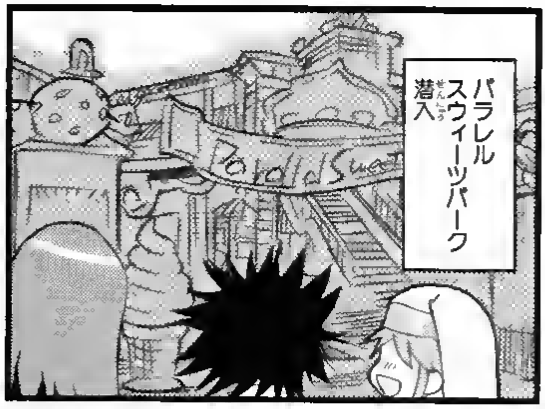

そんなサンダルじゃ動き辛いんじゃねーの？
ぱかぱか

うっさいですおしゃれなんです
自分的こだわりポイントなんです
厚底の力みくびらないでください!!
厚底の力!?

気にくわないヤツを踏みつけるのに効果的だし
ぐりぐりぐりー
取り外せば飛び道具になるし
イスや枕のかわりにもなります！

なんにでも使えるんですよ厚底ってやつは!!
そっそうだな

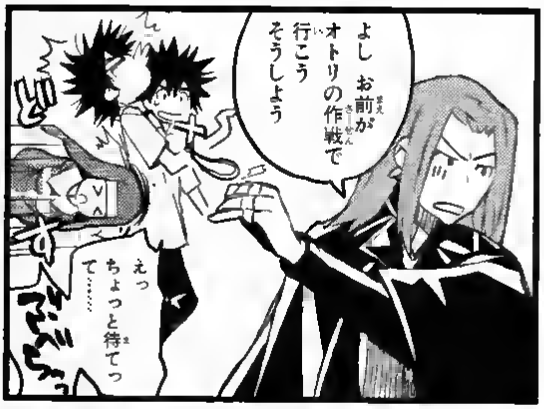

ローマ正教シスターズ
蒲明座まで
移動中
ひっ…!
なんかイベントスタッフ


パラレル
スウィーツパーク
潜入

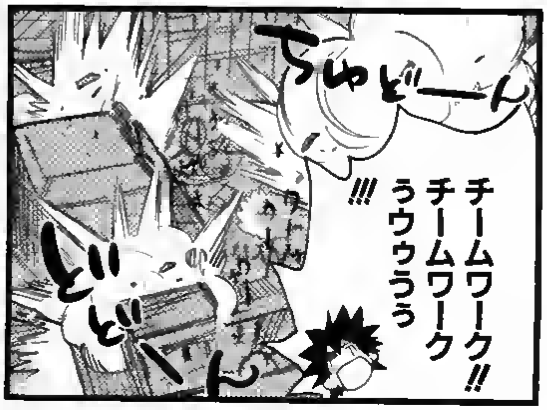
馴れ馴れしい異教徒ども!
半径100m以内に近寄らないでいただけませんか!?
さっきから私にばかり話しかけてきて

あまーい香りがふはあああ
ふら
チョコクリームキャラメルまで茶ーふら
おいインデックスどこ行く気だ

まったくジロジロ見ないで欲しいものです!
視線でケガされます!!


よしお前がオトリの作戦で行こうそうしよう
えっちょっと待てって……

せめてシスターカガーターのどちらかならジロジロ見られないのではないでしょうか
……


ちゅどーん
チームワーク!!
チームワーク
うウウうう
!!!
どどーん

次巻予告

再び目の前に…。

少女が恐れていた不安が
現実のものとなる――…。

とある魔術の禁書目録インデックス 11巻

とあるまじゅつのインデックス

2013年2月頃発売予定
ご期待!!

ガンガンコミックス

とある魔術の禁書目録インデックス

とあるましゅつのインデックス

とある魔術の禁書目録 10

2012年8月22日 初版

原作/鎌池和馬
作画/近木野中哉

©KAZUMA KAMACHI/ASCII MEDIA WORKS
©2012 Chuya Kogino/SQUARE ENIX

発行人
田口浩司

発行所
株式会社スクウェア・エニックス

〒151-8544　東京都渋谷区代々木3-22-7　新宿文化クイントビル3階
〈内容についてのお問い合わせ〉　TEL 03(5333)0835
〈販売・営業に関するお問い合わせ〉　TEL 03(5333)0832
FAX 03(5352)6464

印刷所　図書印刷株式会社

○本書の内容の一部あるいは全部を、著作権者、出版権者等の許諾なく、転載、複写、複製、公衆送信（放送、有線放送、インターネットへのアップロード）、翻訳、翻案など行うことは、著作権法上の例外を除き、法律で禁じられています。これらの行為を行った場合、法律により刑事罰が科せられる可能性があります。また、個人、家庭内又はそれらに準ずる範囲での使用目的であっても、本書を代行業者等の第三者に依頼して、スキャン、デジタル化等複製する行為は著作権法で禁じられています。
○乱丁・落丁本はお取り替え致します。大変お手数ですが、購入された書店名と不具合箇所を明記して小社出版業務部宛にお送り下さい。送料は小社負担でお取り替え致します。但し、古書店でご購入されたものについてはお取り替えに応じかねます。
○定価は表紙カバーに表示してあります。

Printed in Japan

ISBN978-4-7575-3689-0 C9979

GC ガンガンコミックス

SQUARE ENIX